

薬務行政概要

平成 27 年度

長崎県福祉保健部薬務行政室

目 次

人事・予算関係

1. 薬務行政組織	1
(1) 沿革	1
(2) 組織図	1
(3) 附属機関	2
(4) 職員配置	2
(5) 薬事監視員等の設置状況	3
2. 平成 27 年度予算	4
3. 平成 27 年度事業概要	5
(1) 薬事監視指導取締事業	5
(2) 麻薬取締事業	5
(3) 毒物劇物取締事業	6
(4) 血液対策事業	6
4. 行政対象施設の状況	7
(1) 薬事法関係行政対象施設	7
(2) 毒物及び劇物取締法、麻薬及び向精神薬取締法等関係行政対象施設	8
5. 平成 27 年度行事予定	9
6. 薬務行政の体系	11

薬事関係

1. 薬事審議会	13
2. 薬事協議会	13
3. 薬事功労者表彰式	13
4. 薬剤師、登録販売者関係	14
(1) 業務別薬剤師数の推移	14
(2) 保健所、業務別薬剤師数	14
(3) 年齢階級別薬剤師数	14
(4) 薬剤師免許事務の推移	15
(5) 登録販売者試験の推移	15
5. 医薬品等製造販売業等の状況	16
(1) 医薬品等製造販売業者数及び製造業者数	16
(2) 医薬品等製造販売業等事務処理状況	16
(3) 医薬品等生産等金額	17
6. 医薬品等販売業の状況	18
(1) 薬局、医薬品等販売業者数	18
(2) 薬局、医薬品等販売業者数の推移	19

7. 薬事監視指導	20
(1) 監視施設数の推移	20
(2) 違反発見施設数の推移(政令市除く)	20
(3) 違反内容及び処分内容の推移(政令市除く)	20
(4) 業種別監視指導件数(政令市除く)	21
(5) 保健所別薬事監視指導件数(保健所、政令市別)	22
(6) 医薬品等一斉監視指導状況	24
(7) 薬事経済調査	25
8. ジェネリック医薬品使用促進	26
(1) 長崎県ジェネリック医薬品使用促進協議会の開催	26
(2) 島原地区ジェネリック医薬品使用促進協議会の開催	26
(3) ジェネリック医薬品使用実態に関する各種調査	26
(4) ジェネリック医薬品使用促進策の検討・推進	27
9. 医薬品等の備蓄	29
(1) 災害時緊急医薬品等の備蓄	29
(2) 国有ワクチン・抗毒素の備蓄	30
(3) 安定ヨウ素剤の備蓄	30
(4) 抗インフルエンザウイルス薬の備蓄	32
10. 薬用植物の普及	33
(1) 薬用植物生産の推移	33
11. 医薬分業	34
(1) 処方せん取扱状況の推移	34
(2) 医療圏別処方せん取扱状況	34
(3) 医薬分業関係事業の経過	35
(4) 市町別薬局等の設置状況	36
12. 「薬と健康の週間」実施結果	37
13. 無承認無許可医薬品被害防止対策	41
14. 家庭用品試買検査結果	43

血液関係

1. 献血の推進	45
(1) 経過	45
2. 献血推進組織	47
3. 献血及び供給状況	48
(1) 献血者数及び献血量の年度別推移	48
(2) 平成26年度受け入れ施設別献血者数	48
(3) 平成26年度性別献血者数	49

(4) 平成 26 年度年齢別献血者数	49
(5) 平成 26 年度職業別献血者数	49
(6) 高校生献血の推移(県内)	49
(7) 全血献血登録者数	50
(8) 成分献血登録者数	50
(9) 血液製剤の種類別供給状況	51
4. 啓発活動	52
(1) 平成 26 年度会議及び行事の実施状況	52
(2) 各市町における平成 26 年度啓発運動実施結果	54
(3) 平成 26 年度長崎県献血推進大会開催状況	59
5. 平成 27 年度献血計画	60
(1) 献血目標(県全体)	60
(2) 平成 27 年度保健所別献血目標	60
6. 造血幹細胞移植推進事業	61
(1) 経過	61
(2) 骨髄提供希望者及び移植希望者登録状況	62
(3) 長崎県骨髄バンク推進連絡会議による講演会等の開催(県補助事業)	62
(4) 平成 26 年度「骨髄移植推進月間」実施結果	62
(5) 骨髄ドナー登録年度別新規登録者数	64
(6) 長崎県内骨髄ドナー登録受付窓口一覧	65

麻薬・毒劇物関係

1. 麻薬及び向精神薬監視指導	67
(1) 麻薬取扱者等年次推移	67
(2) 麻薬取扱者等事務処理状況	67
(3) 麻薬事故届数	67
(4) 麻薬廃棄届・調剤済麻薬廃棄届件数	67
(5) 麻薬中毒者	67
(6) 立入検査実施施設数の推移(麻薬)	68
(7) 違反発見施設数の推移	68
(8) 違反内容及び処分内容の推移	68
(9) 保健所別監視対象施設数	69
(10) 保健所別立入検査実施施設数	69
(11) 医療用麻薬消費量	70
(12) 向精神薬取扱者数	74
(13) 保健所別立入検査実施施設数	74

2 . あへん、大麻監視指導	75
(1) 大麻取扱者数及び栽培面積等	75
(2) けし、大麻不正栽培発見件数等年度別推移	75
(3) けし、大麻不正栽培発見件数等	75
3 . 毒物劇物監視指導	76
(1) 毒物劇物営業者の推移	76
(2) 毒物劇物に関する事務処理件数	76
(3) 毒物劇物取扱者試験実施状況	76
(4) 立入検査実施施設数の推移	77
(5) 違反発見施設数の推移	77
(6) 違反内容及び処分内容の推移	77
(7) 保健所別監視状況	78
(8) 毒物劇物運搬車輛指導取締	78
(9) 農薬危害防止対策	78
(10) 農薬中毒事故件数年度別推移	79
4 . 薬物乱用防止対策	80
(1) 長崎県薬物乱用対策推進地方本部幹事会の開催状況	80
(2) 長崎県薬物乱用防止指導員事業の実施	80
(3) 「ダメ。ゼッタイ。」普及運動の実施	82
(4) 麻薬・覚せい剤乱用防止運動	82
(5) 保健所等薬物相談窓口事業	83
(6) 薬物関連問題相談事業	83
(7) 薬物乱用防止推進用ポスターの募集	83
(8) 啓発用資材の作成及び購入	85
(9) 薬物乱用防止教室の実施	86
(10) 大学生に対する啓発事業	86
(11) 法令別検挙人員の推移	87
(12) 押収薬物の推移	87
(13) 薬物乱用防止啓発用ビデオ、DVD等整備状況	88

資料編

1 . 長崎県薬物乱用対策推進地方本部員名簿	89
2 . 長崎県献血推進協議会委員名簿	90
3 . 緊急時連絡先一覧	91
4 . 長崎県薬業関係団体名簿	92

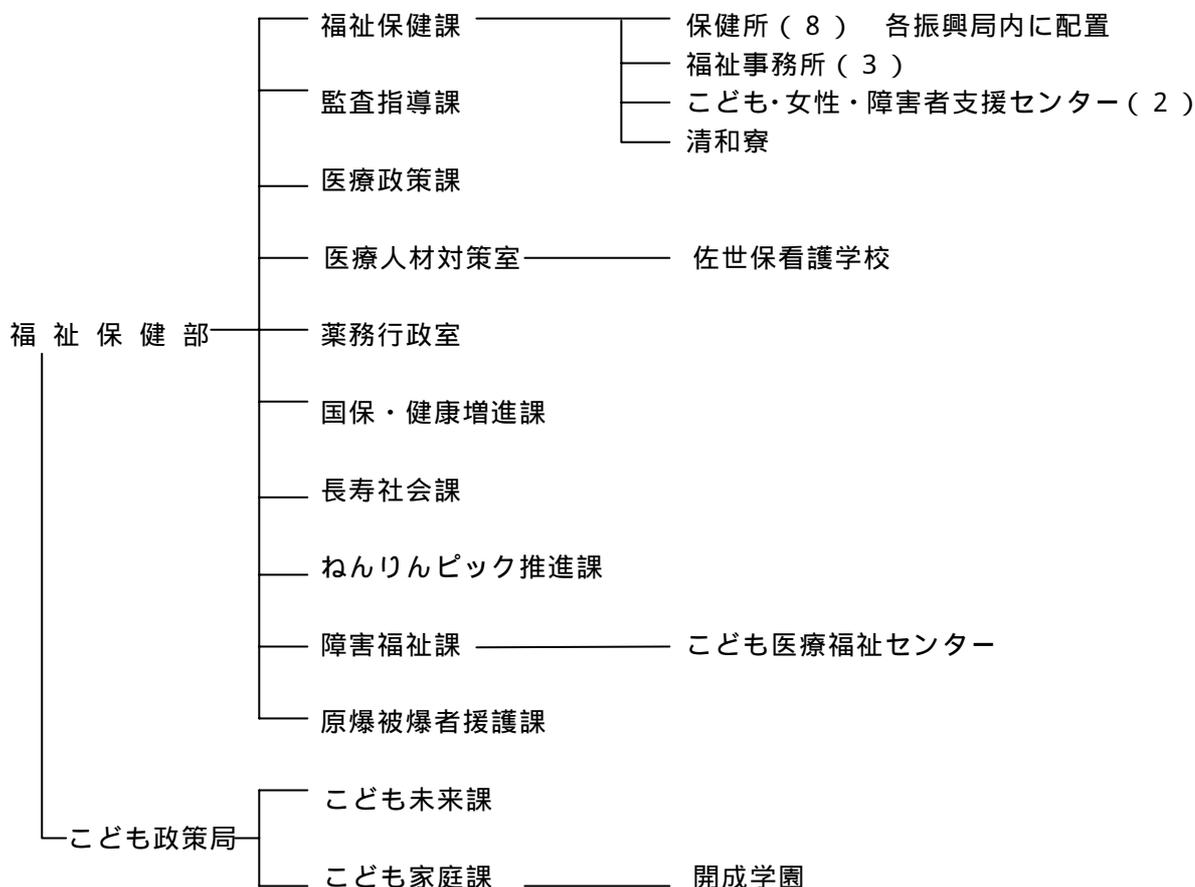
人事・予算関係

1 . 薬務行政組織

(1) 沿革

- 昭和21年(1946) 2月 1日 内務部 - 衛生課 - 薬務係 (官制改正)
- 昭和21年(1946) 11月 18日 衛生部 - 総務課 - 薬務係
- 昭和23年(1948) 5月 15日 衛生部 - 薬務課
- 昭和30年(1955) 11月 10日 衛生部 - 薬務管理課 (医務課と統合)
- 昭和35年(1960) 4月 1日 衛生部 - 薬務課
- 昭和47年(1972) 4月 1日 保健部 - 薬務課 (環境保全局: 内局設置)
- 昭和48年(1973) 4月 1日 保健部 - 薬務課 (環境部分離)
- 昭和58年(1983) 4月 1日 保健部 - 医薬総務課 - 薬務班 (医務課と統合)
- 昭和61年(1986) 4月 1日 保健環境部 - 医薬総務課 - 薬務班 (環境部と統合)
- 昭和62年(1987) 4月 1日 保健環境部 - 保健環境総務課 - 薬務班 (部の再編成)
- 平成7年(1995) 4月 1日 福祉保健部 - 指導課 - 薬務行政室 (部の再編成)
- 平成11年(1999) 4月 1日 福祉保健部 - 健康政策課 - 薬務行政室 (部の再編成)
- 平成14年(2002) 4月 1日 福祉保健部 - 薬務行政室 (組織改正)

(2) 組織図



(3) 附属機関

ア 長崎県薬事審議会

設置根拠 薬事法第3条 長崎県薬事審議会条例

設置年月日 必要があるとき設置

目的 知事の諮問に応じ、薬事に関する重要事項を調査審議する。

イ 長崎県麻薬中毒審査会

設置根拠 麻薬及び向精神薬取締法第58条の13 長崎県麻薬中毒審査会条例

設置年月日 必要があるとき設置

目的 麻薬及び向精神薬取締法第58条の8第4項の規定による措置入院者の入院期間の継続及び延長の適否の審査

ウ 長崎県献血推進協議会

設置根拠 長崎県献血推進協議会運営要綱

設置年月日 昭和39年10月1日

目的 献血思想の普及と献血者の組織化を図るとともに献血制度の適正な運営を推進する。

会長 長崎県知事

委員数 35人

エ 長崎県薬物乱用対策推進地方本部

設置根拠 長崎県薬物乱用対策推進地方本部設置要綱

設置年月日 昭和48年7月24日

目的 薬物乱用対策について、関係行政機関相互に緊密な連携を図り、総合的な対策を推進する。

本部長 長崎県知事

本部員数 14人

(4) 職員配置（平成27年4月1日現在）

室長（薬剤師） 重野 哲

職名	氏名	分掌事務
課長補佐（薬剤師）	柿田 光一	室の総括に関する事
係長（薬剤師）	山下 慎一	薬局・医薬品販売業、製造業等の許可等に関する事 広告の指導取締り、副作用情報等に関する事
係長（一般事務）	田中 秀	議会、予算、企画調整に関する事
係長（薬剤師）	平良 文亨	医薬分業の推進、薬剤師免許等に関する事 ジェネリック医薬品の普及促進に関する事
主任技師（薬剤師）	大曲 満尚	新型インフルエンザ対策、医薬品の備蓄等に関する事 麻薬及び向精神薬取締法に関する事
主任技師（薬剤師）	佐々野 恵美	毒物劇物営業者等の指導取締等に関する事 血液事業、造血幹細胞移植の推進に関する事
主任技師（薬剤師）	古賀 なつみ	登録販売者試験等に関する事 薬物乱用対策等に関する事 麻薬等中毒者に関する事

(5) 薬事監視員等の設置状況

(平成27年4月1日現在)

保健所	身分証	薬事監視員	毒物劇物監視員	家庭用品衛生監視員	麻薬及び向精神薬取締法 50条の38・58条の6	覚せい剤監視員	あへん監視員	大麻立入検査員	麻薬取締員	安給の確 全の血保 な液等に 製に剤関 のす安定 法供律	管内		
											区 域	面積 (H23.10.1) (km ²)	人口 (H27.3.1) (人)
本 庁	7	7	7	7	7	7	7	7	2	7	長崎市	406.46	433,514
											佐世保市	426.49	254,901
西 彼	7	7	7	7	7	7	7	-	-	-	西海市、長与町、時津町	291.53	101,645
県 央	7	7	7	7	7	7	7	-	-	-	諫早市、大村市、東彼杵町、川棚町、波佐見町	615.29	268,307
県 南	6	6	6	6	6	6	6	-	-	-	島原市、雲仙市、南島原市	459.61	137,765
県 北	5	5	5	5	5	5	5	-	-	-	平戸市、松浦市、佐々町	398.32	69,617
五 島	8	8	8	8	8	8	8	-	-	-	五島市	420.87	37,944
上五島	2	2	1	4	2	2	2	-	-	-	新上五島町、小値賀町	239.44	22,712
壱 岐	3	3	3	3	3	3	3	-	-	-	壱岐市	138.57	27,495
対 馬	3	3	3	3	3	3	3	-	-	-	対馬市	708.89	31,670
計	48	48	48	50	48	48	48	2	7	7	13市8町	4,105.47	1,385,570

2 . 平成 2 7 年度予算

(単位 : 千円)

事業名	平成27年度当初予算額 (A)	平成26年度当初予算額 (B)	前年度対比 (A)-(B)	財 源 内 訳			
				国 庫	財産収入	諸収入	一 般
薬事監視指導取締費	23,680	71,115	47,435	10,619			13,061
薬事監視指導費	3,896	6,032	2,136	574			3,322
薬務行政費	19,784	65,083	45,299	10,045			9,739
麻薬取締費	10,049	5,874	4,175				10,049
麻薬指導取締費	1,155	1,444	289				1,155
薬物乱用対策費	8,894	4,430	4,464				8,894
毒物劇物取締費	586	901	315				586
毒物及び劇物指導取締費	586	901	315				586
血液対策費	6,443	6,688	245		566		5,877
献血推進費	5,379	5,480	101				5,379
骨髄移植支援事業費	1,064	1,208	144		566		498
薬 務 費 計	40,758	84,578	43,820	10,619	566		29,573

3 . 平成 2 7 年度事業概要

(1)薬事監視指導取締事業 (23,680 千円)

医薬品、医薬部外品、化粧品、医療機器の品質及び有効性、安全性を確保するとともに、使用の適正化及び安定供給体制の確保を図る。

薬局、医薬品販売業等、医薬品販売製造業等の許可、指導、取締り

医薬品等一斉監視指導 (7 ~ 10 月)

薬と健康の週間の実施 (10 月 17 日 ~ 10 月 23 日薬事功労者表彰式、講習会の開催)

薬剤師、登録販売者、配置販売業等の薬事関係者の研修

登録販売者試験の実施

医薬品の生産、販売価格等の経済調査 (厚生労働省委託事業)

医薬品副作用情報の伝達

家庭用品販売業者の指導と安全性試験の実施

災害用緊急医薬品等の備蓄

薬務情報管理システムの運営

ガスエソウマ抗毒素の備蓄、斡旋

無承認無許可医薬品被害防止対策

ジェネリック医薬品の普及促進

抗インフルエンザウイルス薬の備蓄

(2)麻薬取締事業 (10,049 千円)

麻薬、向精神薬、覚せい剤、危険ドラッグ等の乱用による保健衛生上の危害を防止するため、麻薬、覚せい剤、危険ドラッグ等の薬物乱用による弊害を広く一般県民に周知し、薬物乱用による危害防止を図るとともに薬物乱用を根絶する社会環境づくりを推進する。

麻薬取扱者等の免許

麻薬取扱者等の実務講習会の開催

長崎県薬物乱用対策推進地方本部の開催

不正大麻・けし撲滅運動の実施 (4 ~ 6 月)

「ダメ・ゼッタイ。」普及運動の実施 (6 月 20 日 ~ 7 月 19 日)

麻薬・覚せい剤撲滅運動の実施 (10 ~ 11 月)

薬物相談窓口 (保健所)

薬物乱用防止指導員の設置

薬物乱用防止指導員地区協議会及び県協議会の運営

薬物関連問題相談事業（精神保健福祉センター）の実施
薬物乱用防止推進ポスターの募集及びポスター展の開催
危険ドラッグ検査用機器の導入

(3)毒物劇物取締事業（586千円）

毒物、劇物による保健衛生上の危害を防止する。

毒物劇物製造業、販売業、取扱施設の登録、指導、取締り
農薬危害防止運動の実施
毒物劇物取扱責任者試験の実施
毒物劇物運搬車両の指導、取締り

(4)血液対策事業（6,443千円）

献血推進思想の普及、献血組織の育成を図る。

平成27年度献血目標 59,670人
長崎県献血推進協議会、保健所地区献血担当者会議の開催
愛の血液助け合い運動の実施（7月）
献血者へ記念品の配布
はたちの献血キャンペーン（1月～2月）
血液製剤の使用適正化の推進
献血推進ポスターの募集
骨髄提供希望者の登録
休日における骨髄ドナー登録
献血併行型骨髄ドナー登録
骨髄バンクボランティア団体の活動に対する支援

4 . 行政対象施設の状況

(1) 薬事法関係行政対象施設

平成 27 年 3 月 31 日現在

業種別		保健所											合計	
		長崎市	佐世保市	西彼	県央	県南	県北	五島	上五島	奄岐	対馬	県外		
医薬品 医療機器等 法	薬局	291	135	46	128	62	29	21	11	14	11		748	
	製販	専業	1	1	1									3
		薬局製剤	31	22	3	13	5	4	1	3	3	3		88
	製造	専業	3	2	1	2								8
		薬局製剤	31	22	3	13	5	4	1	3	3	3		88
	薬品	店舗販売業	82	49	19	46	45	18	6	4	5	10		284
		卸売販売業	78	33	2	29	9	1	7			4		163
		薬種商業				3								3
		特例販売業	7	4	1	3	1	3	2	3		11		35
		配置販売業	11	15	6	24	12	1	7	1	3	4	55	139
		配置従事者	45	61	22	68	36	14	17	3	8	8		282
	医療機器等	部外品	製造販売業											0
			製造業											0
	化粧品	製造販売業	2	1		1	2		3	1				10
		製造業	1	1		1	2		2	2				9
	医療機器	製造販売業	1	2		2								5
		製造業	2	2	1	3	2							10
		修理業	41	18	1	16	2		4			1		83
		高度管理医療機器等販売業	247	154	28	122	51	12	28	17	14	18		691
高度管理医療機器等賃貸業		115	60	7	57	10	1	8	1		4		263	
管理医療機器販売業		1593	947	150	1019	236	127	124	35	71	62		4,364	
	管理医療機器賃貸業	73	35	6	35	6	1	15	1	2	2		176	
	計	2,655	1,564	297	1,585	486	215	246	85	123	141	55	7,452	

(2)毒物及び劇物取締法、麻薬及び向精神薬取締法等関係行政対象施設

平成27年3月31日現在

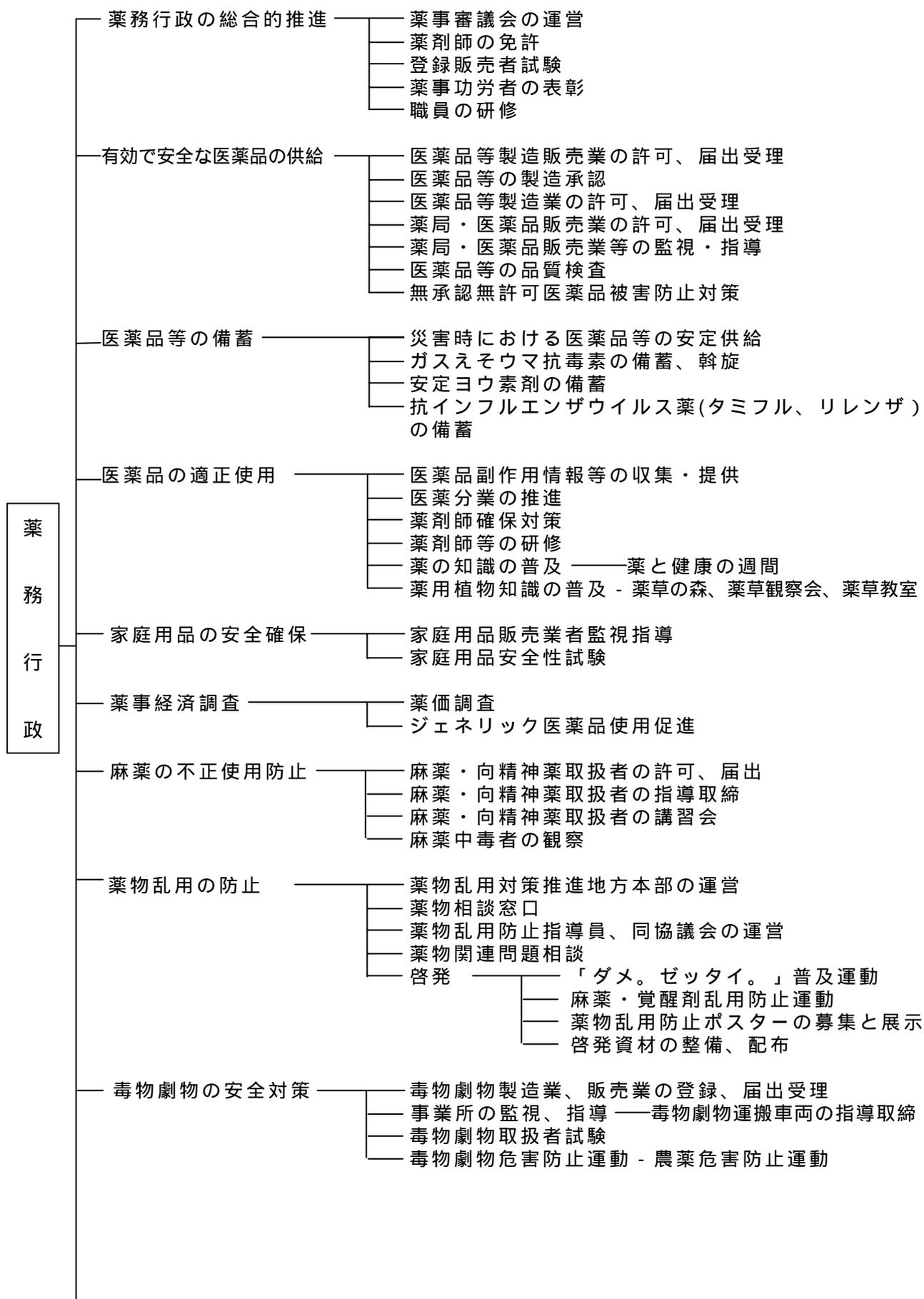
業種別		保健所										合 計
		長 崎 市	佐 世 保 市	西 彼	県 央	県 南	県 北	五 島	上 五 島	壹 岐	対 馬	
毒物 及 び 劇 物 取 締 法	毒物劇物製造・輸入業	1	1		6							8
	毒物劇物一般販売業	207	126	31	103	60	23	21	8	9	12	600
	毒物劇物農業用品目販売業	17	20	14	45	63	15	12	6	4	16	212
	毒物劇物特定品目販売業	8	4		2	1	1			1		17
	毒物劇物業務上取扱者		1		4							5
	特定毒物研究者・使用者	5	5	2	1	2						15
	計	238	157	47	161	126	39	33	14	14	28	857
麻 薬 及 び 向 精 神 薬 取 締 法	家庭麻薬製造業者			1								1
	麻薬卸売業者	10	8	1	9	4		3			1	36
	麻薬小売業者	264	122	41	114	47	23	21	11	12	7	662
	麻薬管理者	83	39	19	54	22	11	8	6	5	4	251
	麻薬施用者	1,525	523	135	624	186	69	63	34	33	44	3,236
	麻薬研究者	23	1	1	1							26
	計	1,905	693	198	802	259	103	95	51	50	56	4,212
覚 せ い 剤 取 締 法	覚せい剤研究者	7	1									8
	覚せい剤施用機関		1									1
	覚せい剤原料取扱者	11	7	2	8	4		3			1	36
	覚せい剤原料研究者			1								1
	計	18	9	3	8	4		3			1	46

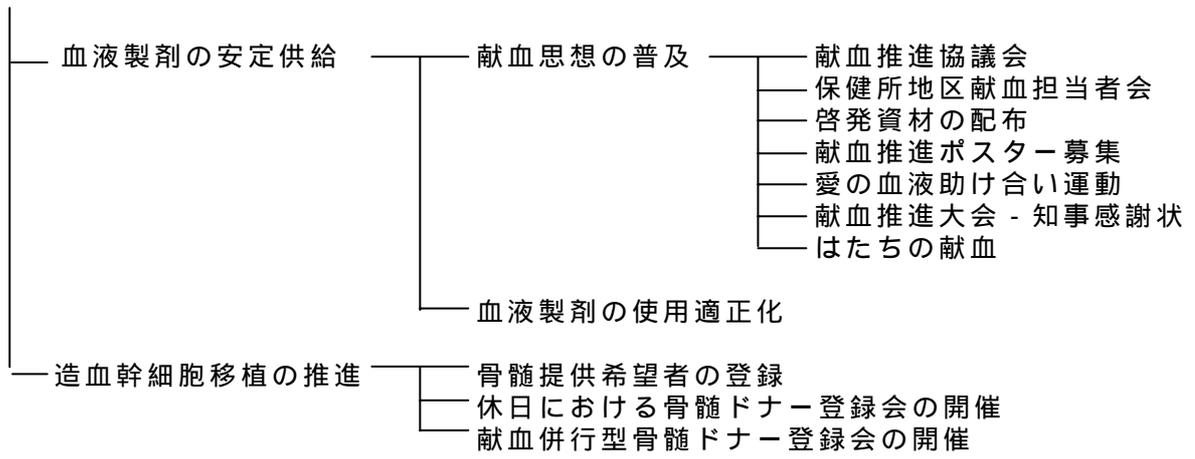
5. 平成27年度行事予定

月	県内	全国、九州ブロック	月間、週間行事
4月	地方機関長会議 (21日)	九州各県薬務担当係長会議 (16,17日 長崎市)	不正大麻、けし撲滅運動 (4/1~6/30)
5月	登録販売者資質向上研修会 (15日 大村市) 地方機関衛生環境担当課長等会議 (21,22日) 福祉事務所・保健所等課長会議 (25,26日)	薬事衛生管理研修 (5/18~6/19日 埼玉県) 血液関係九州ブロック会議 (21,22日 福岡県)	
6月	保健所薬務担当者会議 (4,5日) 「ダメ。ゼッタイ。」ヤング街頭キャンペーン (27日 長崎市, 28日 佐世保市) 登録販売者資質向上研修会 (28日 長崎市)	九州地区麻薬取締協議会 (15,16日 沖縄県) 九州地区麻薬取締員会議 (15,16日 沖縄県)	農薬危害防止運動 (6/1~8/31) 「ダメ。ゼッタイ。」普及運動 (6/20~7/19)
7月	県赤十字血液センター一日所長 (4日 佐世保市) 薬物乱用対策推進地方本部幹事会 (7日 長崎市) 平成27年度長崎県献血推進大会 (19日 長崎市)	第51回献血運動推進全国大会 (17日 大阪府) 九州各県薬務主管課長会議 (23,24日 福岡県)	愛の血液助け合い運動 (1~31日) 医薬品等一斉監視指導 (7~10月)
8月	毒物劇物取扱者試験 (4日 諫早市)	九州各県合同輸血療法委員会世話人 (21日 福岡県)	
9月	麻薬合同立入検査 薬物乱用防止・献血推進ポスター選考会	薬物乱用防止啓発活動団体指導者研修会 (福岡県) 九州ブロック医薬品GMP合同模擬査察研修会 (長崎県・大分県)	
10月	薬と健康の週間街頭キャンペーン (18日 長崎市) 薬事功労者表彰式 (長崎市) 薬と健康県民セミナー (25日 島原市)	九州ブロック医薬品GMP合同模擬査察研修会 (福岡県) 麻薬取締職員研修 (東京都)	麻薬・覚醒剤乱用防止運動(10~11月) 薬と健康の週間 (17~23日) 骨髄バンク推進月間(1~31日)
11月	献血推進計画策定部会 (長崎市) 登録販売者試験 (29日 長崎市) 薬物乱用防止・献血推進ポスター展 (長崎市、佐世保市)	九州ブロック医薬品GMP合同模擬査察 医療機器承認担当者会議 (東京都) 麻薬・覚醒剤乱用防止運動九州地区大会 (宮崎県) 全国薬務主管部課長協議会 (20日 鹿児島県) 日本薬剤師会学術大会 (22日,23日 鹿児島県)	医療機器一斉監視指導(11~2月)

月	県内	全国、九州ブロック	月間、週間行事
12月	全国学生クリスマス献血キャンペーン (長崎市・佐世保市)		
1月	はたちの献血キャンペーン (長崎市) 麻薬小売業者講習会 (長崎市・佐世保市・各県立保健所管内)		「はたちの献血」 キャンペーン (1/1～2/29)
2月	保健所薬物相談窓口担当者会議 (長崎市) 県薬物乱用防止指導員協議会 (長崎市) 県献血推進協議会 (長崎市) 市町・保健所献血・骨髄担当者会議 (長崎市) 骨髄研修会 (長崎市) 麻薬管理者講習会 (佐世保市、諫早市)	全国薬務主管課長会議 (東京都)	
3月	県大学・短期大学薬物乱用防止対策連絡会議 (長崎市)	医薬分業指導者協議会 (東京都)	

6. 薬務行政の体系





藥 事 關 係

1. 薬事審議会

回	月日・場所	協議事項
		開催なし

2. 薬事協議会

月日・場所	協議事項
第86回長崎県薬事協議会 平成26年 7月17日 実行委員会 平成26年 9月25日	平成26年度薬務関係事業について 「薬と健康の週間」について ・講習会、キャンペーン等の開催について ・「薬事功労者表彰式」について その他

3. 薬事功労者表彰式

式典 開催月日 平成26年10月23日

場 所 平安閣サンブリエール

被表彰者

(1) 厚生労働大臣表彰受賞者(2名)

氏名	住所	役職等
諏訪 敏幸	大村市	元(一社)大村東彼薬剤師会会長
柿原 乃子	佐世保市	現 長崎県医薬品登録販売者協会会長

(2) 知事感謝状受賞者(4名)

氏名	住所	役職等
馬場 貞雄	長崎市	現(一社)長崎県薬剤師会副会長
山下 純夫	佐世保市	現 長崎県医薬品登録販売者協会専務理事
林田 茂人	佐世保市	現 東七(株)執行役員業務部長
加藤 正和	長崎市	元 長崎県医療機器協会副理事長

(3) (一社)長崎県薬剤師会長表彰状受賞者(12名)

(4) 長崎県医薬品卸業組合理事長表彰状受賞者(14名)

(5) (一社)長崎県医薬品配置協会会長表彰状受賞者(1名)

(4) 薬剤師免許事務の推移

年度 区分	26	25	24	23	22	21
免許申請	69	73	83	14	40	98
名簿訂正申請	46	49	31	37	48	35
書換交付申請	45	49	31	36	48	35
再交付申請	5	6	5	4	6	2
消除申請	1	1	9	6	9	3
計	166	178	159	97	151	173

(5) 登録販売者試験の推移

年度 区分	26	25	24	23	22	21
試験日	H26.10.25	H25.11.2	H24.10.28	H23.10.30	H22.10.31	H21.11.8
受験者数	249	257	280	364	373	425
合格者数	57	66	114	131	168	181

受験無効を通知したものを除く

[参考] 医師・歯科医師・薬剤師数

平成24年12月31日現在

	医師		歯科医師		薬剤師	
	総数	医療機関の従事者	総数	医療機関の従事者	総数	医療機関の従事者
全国	303,268	288,850	102,551	99,659	280,052	205,716
長崎県	4,065	3,883	1,213	1,169	2,731	2,266

人口10万人対医師・歯科医師・薬剤師数

	医師		歯科医師		薬剤師	
	総数	医療機関の従事者	総数	医療機関の従事者	総数	医療機関の従事者
全国	237.8	226.5	80.4	78.2	219.6	161.3
長崎県	288.7	275.8	86.2	83.0	194.0	161.0

5 . 医薬品等製造販売業等の状況

(1) 医薬品等製造販売業者数及び製造業者数

平成27年3月31日現在

		長崎	佐世保	西彼	県央	県南	県北	五島	上五島	奄岐	対馬	計	
製造販売業	医薬品	薬局	36	22	3	13	5	4	1	3	3	4	94
		専業	2	1									3
	医薬部外品												
	化粧品		3	2		1	3	1	1	1			12
	医療機器		1	1		2							4
製造業	医薬品	薬局	36	22	3	13	5	4	1	3	3	4	94
		専業	4	3		2							9
	医薬部外品												
	化粧品		1	2		1	3	1		1			9
	医療機器		2	2		3	2						9
医療機器修理業		40	18	1	16	2		4			1	82	
計		125	73	7	51	20	10	7	8	6	9	316	

(2) 医薬品等製造販売業等事務処理状況

平成26年度

		申請・届出						調査				
		新規許可・登録	許可更新・登録	承認事項一変承認申請	修理業区分変更許可	承認申請(新規)	製造販売届	合計	GMP適合性調査	GQP・GVP調査	業許可更新調査	合計
製造販売業	医薬品	薬局	2	3			2	7			7	7
		専業		1	3			4	4		4	8
	医薬部外品							0				0
	化粧品		2	2				4		4	4	8
	医療機器		1	2				3		3	3	6
製造業	医薬品	薬局	2	3				5			5	5
		専業	1	5				6			6	6
	医薬部外品							0				0
	化粧品		3	2			20	25			5	5
	医療機器		1	3				4			4	4
医療機器修理業		2	26		7		35			28	28	
計		14	47	3	7	2	20	93	4	7	66	77

(3) 医薬品等生産等金額(千円)

平成26年度

区分 \ 年度	26	25	24	23	22	全国(25年)	
医薬品製造業	一般用	181,381	190,374	184,357	209,531	196,229	
	血液製剤	0	0	0	0	0	
	医療用酸素	443,311	448,806	456,507	453,433	460,318	
	小計	624,692	639,180	640,864	662,964	656,547	6,894,014,000
医療機器製造業	899,755	918,429	747,141	1,111,634	973,526	1,905,492,365	
合計	1,524,447	1,557,609	1,388,005	1,774,598	1,630,073	8,799,506,365	

注) 製剤原料及び衛生材料を除く。

6. 医薬品等販売業の状況

(1) 薬局、医薬品等販売業者数

平成27年3月31日現在

保健所	市町村	薬局	店舗販売業	卸売販売業	薬種商業販売業	特例販売業	既配販売業	存置販売業	配置販売業(新)	高度医療機器等販売業	計
本庁	長崎市			78			10	1	247	336	
	佐世保市			33			12	3	154	202	
	他県						53	2		55	
西彼	西海市	8	8			1	1	1	3	22	
	長与町	17	3				3		8	31	
	時津町	21	8	2				1	18	50	
	小計	46	19	2		1	4	2	29	103	
県央	諫早市	68	20	19	3	1	14	4	64	193	
	大村市	41	21	10		2	3	1	51	129	
	東彼杵町	2	1						2	5	
	川棚町	9	1				1		3	14	
	波佐見町	8	3				1		2	14	
	小計	128	46	29	3	3	19	5	122	355	
県南	島原市	27	18	8			2	1	32	88	
	雲仙市	20	10	1			6	2	11	50	
	南島原市	15	17			1	1		8	42	
	小計	62	45	9		1	9	3	51	180	
県北	平戸市	15	7			3	1		7	33	
	松浦市	8	7	1					3	19	
	佐々町	6	4						2	12	
	小計	29	18	1		3	1		12	64	
五島	五島市	21	6	7		2	6	1	28	71	
上五島	小値賀町					1				1	
	新上五島町	11	4			2	1		17	35	
	小計	11	4			3	1		17	36	
壱岐	壱岐市	14	5				3		14	36	
対馬	対馬市	11	10	4		11	4		18	58	
政令市	長崎市	291	82			7				380	
	佐世保市	135	49			4				188	
合計		748	284	163	3	35	122	17	692	2,064	

(2) 薬局、医薬品等販売業者数の推移（県外業者含む）

各年度3月末現在

年度	薬局、医薬品販売業									医療機器		既存 配置 従事者	配置 従事者 (新)	総計
	薬 局	店 舗 販 売 業	一 般 販 売 業	卸 売 販 売 業	販 薬 種 業 商	特 例 販 売 業	販 既 存 配 置	配 置 販 売 業 (新)	小 計	販 売 業	賃 貸 業			
26	748	284	-	163	3	35	122	17	1,372	5,055	439	111	171	7,148
25	748	286	-	162	3	41	128	14	1,382	5,385	382	194	102	7,445
24	733	284	-	162	3	42	134	12	1,370	5,274	371	231	73	7,319
23	708	232	7	147	52	72	145	12	1,375	5,198	349	254	67	7,243
22	698	162	16	132	115	98	155	8	1,384	5,126	327	320	61	7,218

7. 薬事監視指導

(1) 監視施設数の推移（政令市除く）

区分 年度	許可・届出施設数	立入検査実施施設数	監視率（％）	立入検査実施施設数内訳													
				薬局	医薬品等製造業等		店舗販売業	一般販売業	卸売販売業	薬種商販売業	特例販売業	配置販売業	配置従事者	医療機器販売業	医療機器賃貸業	その他	
					薬局	業											
26	6,778	1,454	21.5	280	64	73	120		58	1	19	9	2	654	54	120	
25	7,012	1,514	21.6	290	46	81	158		42		21	5	3	706	25	137	
24	7,492	1,405	18.8	332	70	23	173		51	2	19	15		641	33	46	
23	7,431	1,823	24.5	507	142	44	125	14	62	51	25	2	1	744	46	60	
22	7,363	1,910	25.9	463	164	50	88	9	44	79	31	3		829	94	56	

(2) 違反発見施設数の推移（政令市除く）

区分 年度	立入検査実施施設数	違反発見施設数	違反率（％）	違反発見施設数内訳													
				薬局	医薬品等製造業等		店舗販売業	一般販売業	卸売販売業	薬種商販売業	特例販売業	配置販売業	配置従事者	医療機器販売業	医療機器賃貸業	その他	
					薬局	業											
26	1,454	123	8.5	51		3	32		8					11	1	17	
25	1,514	173	11.4	77	1	4	55		2		5	1		18	1	9	
24	1,405	140	10.0	78	2	2	24		3	1		1		17		12	
23	1,823	136	7.5	96	3	1	17	3	2	3		1		2		8	
22	1,910	149	7.8	73		5	15	2	1	12	4	1		22	3	11	

(3) 違反内容及び処分内容の推移（政令市除く）

区分 年度	違反発見施設数												処分件数						
	無許可・無届業	無許可品	不良品	不正表示品	虚偽誇大広告等	毒劇薬の譲渡等	貯毒蔵薬陳列の	渡要指示医薬品の譲	制限品目の販売	構造設備の不備	販売体制の不備	その他	業務停止	令構造設備改善の命	廃棄等	始末書	誓約書・顛末書	その他	
26	2						34	2		23	21	78				2		121	
25	4				4	1	32		1	24	35	148				5	1	167	
24	2				2		26	1		24	28	101				4		136	
23	1				9		58	1		17	16	57				5		131	
22			1	1	2	10	39	1	4	15	16	73				4		145	

(4) 業種別監視指導件数 (政令市除く)

平成26年度

区分 業種	許可・届出施設数	立入検査施行施設数	違反発見施設数	監視率	違反率	違反発見件数											処分件数			
						無許可・無届出	無許可品	不良品	不正表示品	虚偽誇大広告等	毒劇薬の譲渡等	毒劇薬の貯蔵陳列	処方せん医薬品の譲渡記録等	制限品目の販売	構造設備の不備	医薬品の譲受・譲渡記録	販売体制の不備	その他	業務停止等	報告書交付
医薬品	薬局	322	280	51	87.0%	18.2%						14	2	18	11	33				51
	製薬専業	3	5		166.7%	0.0%														
	製薬局製剤	35	32		91.4%	0.0%														
	製薬専業	8	9		112.5%	0.0%														
	製薬局製剤	35	32		91.4%	0.0%														
	店舗販売業	153	120	32	78.4%	26.7%								4	10	27				32
	卸売販売業	163	58	8	35.6%	13.8%						3		1		4	1			7
	薬種商販売業	3	1		33.3%	0.0%														
	特例販売業	24	19		79.2%	0.0%														
	配置販売業	139	9		6.5%	0.0%														
業務上取り扱う施設		119	17		14.3%						17								17	
部外品	製造販売業																			
	製造業																			
	販売業																			
	業務上取り扱う施設																			
化粧品	製造販売業	10	6		60.0%	0.0%														
	製造業	9	6		66.7%	0.0%														
	販売業																			
	業務上取り扱う施設		1																	
医療機器	製造販売業	5	4		80.0%	0.0%														
	製造業	10	6		60.0%	0.0%														
	修理業	83	37	3	44.6%	8.1%										3			3	
	高度管理医療機器等販売業	691	248	10	35.9%	4.0%										11			10	
	高度管理医療機器等賃貸業	263	44		16.7%	0.0%														
	管理医療機器販売業	4364	406	1	9.3%	0.2%	1										1			
	管理医療機器賃貸業	176	10	1	5.7%	10.0%	1												1	
	業務上取り扱う施設																			
計	6778	1454	123	21.5%	8.5%	2					34	2	23	21	78	2			121	

(5)保健所別薬事監視指導件数（保健所、政令市別）

	許可・届出施設数	立入検査実施施設数												合計	
		製 造 業 等	薬 局	店 舗 販 売 業	卸 売 販 売 業	薬 種 商 販 売 業	特 例 販 売 業	賃 借 業	医 療 機 器 販 売 業	配 置 販 売 業 (新)	配 置 従 事 者 (新)	既 存 配 置 販 売 業	既 存 配 置 従 事 者		そ の 他
本 庁	3601	34			27			98							159
西 彼	297	17	59	23	1		2	129	1	1				24	257
県 央	1585	24	81	36	14	1		199	1	1				58	415
県 南	486	9	47	18	9			87	3						173
県 北	215	6	14	15				38						17	90
五 島	246	15	25	6	6		1	40							93
上 五 島	85	12	14	4				19						5	54
壱 岐	123	8	25	6			1	46						16	102
对 馬	140	12	15	12	1		15	52	4						111
県合計	6778	137	280	120	58	1	19	708	9	2				120	1454
長 崎 市	442	22	117	39			3								181
佐 世 保 市	232		42	17											59
政令市合計	674	22	159	56			3								240
全体計	7452	159	439	176	58	1	22	708	9	2				120	1694

平成26年4月～平成27年3月

違反発見施設数	違反発見件数														処分件数							
	無許可・無届業	無許可品	不良品	不正表示品	虚偽誇大広告等	毒劇薬の譲渡等	毒劇薬の貯蔵陳列	譲渡記録等	処方せん医薬品の販売	制限品目の販売	構造設備の不備	販売体制の不備	郵便等販売に係る不備	安全管理の不備	製造販売後	医薬品販売業者の違反	品質管理の不備	その他	報告書等	注意文書交付	指導票交付	説諭
8							2								3		3	1				7
5											3						3					5
60							28			9	4				19		19					60
22	2						3			10	7						2	1				21
8							2			1							13					8
5										1	3				1							5
1											1	1										1
14							1	2		3	3				2		12					14
123	2						36	2		24	21	1			25		52	2				121
45							11			3	1				1		44				2	43
17				1			2			8							12					17
62					1		13			11	1				1		56				2	60
185	2				1		49	2		35	22	1			26		108	2		2		181

(6) 医薬品等一斉監視指導状況

毎年実施される全国一斉監視指導結果は下表のとおりです。

ア 医薬品販売業関係 (H26.7.4~H26.10.31)(配置販売業者はH26.7.4~H27.2.27)

	薬局			店舗販売業			卸売販売業			旧薬種商販売業			特例販売業		
	適	不適	計	適	不適	計	適	不適	計	適	不適	計	適	不適	計
薬局等構造設備規則に適合しているか	103	15	118	66	3	69	19	0	19	1	0	1			
体制省令への適合状況について															
薬局等において、立入時に、販売している医薬品の種類に応じて必要な資格者(薬剤師、登録販売者)が従事しているか。	118	0	118	69	0	69	19	0	19						
で不適のものうち、薬剤師が不在の状況で、要指導医薬品又は第一類医薬品を販売していた件数		0	0		0	0									
医薬品の安全使用及び一般用医薬品の適正販売等を確保するための指針の策定並びにそれらの業務に関する手順書の作成を行い、適切な運用を図っているか。	112	6	118	66	3	69	19	0	19						
従事者に対する研修を実施しているか。	114	4	118	63	6	69	18	1	19						
管理者による薬局等の管理状況について															
管理者が他の薬事に関する実務に従事していないか。	118	0	118	69	0	69	19	0	19	1	0	1			
薬局等の管理(構造設備や医薬品等の管理、帳簿の記録等)を適切に行っているか。	117	1	118	62	7	69	19	0	19						
開設者が遵守すべき事項について															
名札等により従事者の資格を容易に判別できるような措置を講じているか。	116	2	118	68	1	69				1	0	1			
薬局等を利用するために必要な情報を適切に表示しているか。	109	9	118	56	13	69									
薬局等の管理に係る記録を備え、保管しているか。	118	0	118	67	2	69	19	0	19	1	0	1			
薬局医薬品、要指導医薬品及び第一類医薬品の販売等の記録を作成しているか。	112	6	118	69	0	69	19	0	19	1	0	1			
従事者の薬事に係る業務経験が証明できる体制になっているか(勤務状況の把握等)。	118	0	118	69	0	69	19	0	19	1	0	1			
医薬品の取り扱いについて															
毒劇薬の取扱いは適切か(表示、譲渡手続き、記録の保存、貯蔵、陳列等)。	110	8	118	69	0	69	18	1	19	1	0	1	7	0	7
薬局医薬品の取扱いは適切か(処方箋に基づいた交付(処方箋医薬品のみ)、記録の保存、貯蔵、陳列、販売方法等)。	118	0	118												
濫用のおそれのある医薬品の取扱いは適切か(販売時の確認、販売数量の制限等)。	118	0	118	68	1	69	19	0	19	1	0	1			
使用期限切れの医薬品を販売していないか。	118	0	118	69	0	69	19	0	19	1	0	1			
医薬品の貯蔵及び陳列の方法は適切か(医薬品と他の物の区別した貯蔵及び陳列、要指導医薬品の貯蔵及び陳列、一般用医薬品のリスク区分ごとの貯蔵及び陳列等)。	118	0	118	69	0	69	19	0	19	1	0	1			
医薬品の情報提供について															
薬局医薬品を販売又は授与する際に、適正使用のために必要な情報提供を行っているか。	118	0	118												
要指導医薬品及び一般用医薬品を販売又は授与する際に、適正使用のために必要な情報提供を行っているか。	118	0	118	69	0	69				1	0	1			
で不適のものうち、要指導医薬品又は第一類医薬品に関する説明の際に文書を用いていない件数		0	0		0	0					0	0			
医薬品等の広告について															
薬局等における医薬品の販売時に、虚偽又は誇大な広告をしていないか。	118	0	118	69	0	69	19	0	19	1	0	1	7	0	7
薬局等における健康食品等の販売時に、医薬品的な効能効果等を標榜していないか。	118	0	118	69	0	69				1	0	1	7	0	7
その他															
必要な届出をした上で、要指導医薬品を取り扱っているか。	118	0	118	69	0	69	19	0	19	1	0	1			

イ 医療機器関係 (H26.11.25~H27.2.27)

	高度管理医療機器等の販売業者等				管理医療機器の販売業者等			
	適	不適	非該当	計	適	不適	非該当	計
営業所等の構造設備が薬局等構造設備規則に適合しているか。	119			119	202			202
管理者が実地に営業所等を管理しているか。	119			119	202			202
医療機器の販売管理体制は適切か。	119			119	202			202
営業所等の管理に関する帳簿を適切に備え、保存しているか。	118	1		119	202			202
医療機器の販売時に虚偽又は誇大な広告をしていないか。また、未承認又は未認証の医療機器を販売していないか。	119			119	202			202

(7) 薬事経済調査

調査種別	調査期間	客体数
薬事工業生産動態統計調査	H26.4.1 ~ 27.3.31	15
医薬品価格調査（他計調査）	3月	2
特定保険医療材料価格調査（他計調査）	2月	2
医薬品価格調査（客体精密化調査）	3月	95
特定保健医療材料価格調査（客体精密化調査）	3月	72

8. ジェネリック医薬品使用促進

(1) 長崎県ジェネリック医薬品使用促進協議会の開催

時 期	内 容
(第1回) 8月28日	・これまでの事業実施状況 ・平成26年度事業実施計画 ・アンケート調査結果の紹介(協会けんぽ)等
(第2回) 12月15日	・地区協議会の進捗状況 ・ジェネリック医薬品使用実態に関する調査(メーカー、医薬品卸売販売業者) ・アンケート調査(県民、病院、診療所、歯科診療所、薬局) ・ジェネリック医薬品品質検証事業の検討等
(第3回) 3月16日	・平成26年度事業実施状況 ・平成27年度事業実施計画 ・流通情報提供システムの紹介等

(2) 島原地区ジェネリック医薬品使用促進協議会の開催

時 期	内 容
(第1回) 10月2日	・地区協議会の設置と県協議会の実施状況 ・地域におけるGE使用促進に係る課題等
(第2回) 2月12日	・地区協議会の開催経緯と前回の協議内容 ・地域におけるGE使用促進に係る課題等

(3) ジェネリック医薬品使用実態に関する各種調査

県内におけるジェネリック医薬品流通実態調査(通年)

県内の医薬品卸売業者及び直販メーカーの協力を得て、半期ごとにジェネリック医薬品の県内流通実態調査を実施し、県内におけるシェアを把握(初めて新指標に基づき調査を実施)

平成26年度数量シェア:48.8%(上半期:47.4%、下半期:50.3%)(H25年度:32.4%(旧指標))

平成26年度金額シェア:26.3%(上半期:25.2%、下半期:27.4%)(H25年度:12.9%(旧指標))

県民を対象としたアンケート調査

ジェネリック医薬品に関する認知度や理解度などを把握

期 間: H27.1.8 ~ 1.20

対 象: ながさき WEB 県政アンケート全モニター(390名)

回答率: 86.7%

県内の医療機関等(病院、診療所、歯科診療所及び薬局)を対象としたアンケート調査

ジェネリック医薬品に関する最近の使用実態を把握

期 間: H27.1.9 ~ 2.13

対 象: 病院 156 機関(全施設)、診療所 465 機関(1/3 施設)、歯科診療所 251 機関(1/3 施設)、薬局 745 機関(全施設)

回答率: 病院 80.8%、診療所 65.8%、歯科診療所 66.5%、薬局 75.2%

(4) ジェネリック医薬品使用促進策の検討・推進

ながさき県政出前講座や各種イベントを通じた一般県民に対する啓発活動

No.	時期・場所	内 容	
	9月13日 長崎市（浜町ベルナード観光通り）	〔健康バンザイ！！がんばらんばキャンペーン〕（主催：県）	
		内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・啓発資材の配布（約800セット） 【内訳】 <li style="padding-left: 20px;">リーフレット <li style="padding-left: 20px;">ボールペン <li style="padding-left: 20px;">サプリメントケース <li style="padding-left: 20px;">ティッシュ（薬と健康の週間） ・質問対応（情報収集）
		参加団体	（財）長崎県健康事業団、長崎県糖尿病療養指導士会、長崎市歯科医師会、日本赤十字社長崎支部、全国健康保険協会長崎支部、長崎県国民健康保険団体連合会、長崎市、長崎県
	9月28日 佐世保市（四ヶ町商店街「くっけん広場」）	〔健康バンザイ！！がんばらんばキャンペーン〕（主催：佐世保市）	
		内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・啓発資材の配布（約350セット） 【内訳】 <li style="padding-left: 20px;">リーフレット <li style="padding-left: 20px;">ボールペン <li style="padding-left: 20px;">サプリメントケース ・質問対応（情報収集）
		参加団体	長崎県糖尿病療養指導士会、全国健康保険協会長崎支部、長崎県国民健康保険団体連合会、佐世保市、長崎県
	10月29日 長崎市（浜町ベルナード観光通り）	〔「薬と健康の週間」街頭キャンペーン（主催：県、長崎県薬事協議会）〕	
		内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・くすりに関する相談窓口設置（長崎県薬剤師会） ・アンケート調査 ・啓発資材の配布（約900セット） 【内訳】 <li style="padding-left: 20px;">リーフレット <li style="padding-left: 20px;">ボールペン <li style="padding-left: 20px;">サプリメントケース 他 ・質問対応（情報収集）
		参加団体	（一社）長崎県薬剤師会、長崎県医薬品登録販売者協会、（一社）長崎県医薬品配置協会、長崎県製薬協会、長崎治療医療ネットワーク、長崎県
	11月26日 波佐見町	〔ながさき県政出前講座〕	
		内 容	健康食品等による健康被害の防止について
		参加者	15名（食生活改善推進協議会）

	11月27日 波佐見町	〔ながさき県政出前講座〕	
		内 容	健康食品等による健康被害の防止について
		参加者	9名（食生活改善推進協議会）
	1月14日 島原市	〔ながさき県政出前講座〕	
		内 容	健康食品等による健康被害の防止について
		参加者	一般26名（コスモス女性学級）

ラッピングバス等による広報

島原地区ジェネリック医薬品使用促進協議会の活動の一環として、島原地区の公共交通機関（島鉄観光株式会社）をジェネリック医薬品の広告媒体としたラッピングバスによる広報活動を展開

期間：H26.11.21～H27.3.20

走行：国道（島原～諫早：2往復、島原～諫早～雲仙～島原：1走行）

9. 医薬品等の備蓄

(1) 災害時緊急医薬品等の備蓄

(ア) 事業説明

平成7年1月17日に発生した阪神・淡路大震災を契機として、本県においても、災害時における初動救護（発生後48時間以内の外科的治療）のための医薬品等（1セット 1,000人）を県内4カ所の医薬品卸業者倉庫に1セットずつ備蓄。

また、この備蓄セットと同様のものを九州・山口各県で備蓄し、「九州・山口9県災害時相互応援協定」に基づく相互支援体制を構築。

この事業に併せて災害時緊急医薬品等備蓄連絡協議会を設け、関係者の役割分担 情報伝達の方法、災害に備えておくべき医薬品等、医薬品等の供給方法等について検討を行い、その結果をもとに平成9年9月「長崎県災害時医薬品等供給マニュアル」を作成し、供給体制を確立。

平成9年8月、初動後の医薬品等の安定供給を図るため、「長崎県医薬品卸業組合」及び「長崎県医科器械協会（現在は長崎県医療機器協会に改称）」と災害時における医薬品等の供給に関する協定を締結。さらに、平成26年3月、災害発生に際し医療ガス等の確保を図るため、「一般社団法人日本産業・医療ガス協会九州地域本部」と災害時における医療ガス等の調達に関する協定を締結。

(イ) 災害時緊急医薬品等備蓄セット（1,000人分）

緊急医薬品等備蓄セット	品 名 等	品目数
診療・外科的治療用具 (アルミケース2個)	聴診器、血圧計、注射器等(医薬品6品目含)	63
	携帯型心電計	1
	陰圧式固定具(マジックギブスセット)	1
蘇生・気管挿管用具 (アルミケース1個)	蘇生器、咽頭鏡他(医薬品4品目を含む)	29
	手動引金式人工蘇生器(エルダーレサシセット)	18
医薬品関係 (アルミケース4個)	抗生物質、局所麻酔薬、外用薬等	69
衛生材料関係用具 (アルミケース2個)	包帯、ガーゼ、絆創膏、脱脂綿等	28
事務用品 (アルミケース1個)	ボールペン、マジック等	28
合 計		237

長崎県災害時医薬品等供給マニュアル資料より

(ウ) 備蓄場所

名 称	所 在 地	連 絡 先
藤村薬品株式会社	長崎市田中町 2022	095-837-8331
株式会社宮崎温仙堂商店 大村支店	大村市松山町 265-1	0957-53-2163
株式会社宮崎温仙堂商店 島原支店	島原市上の町 900	0957-62-2201
東七株式会社	佐世保市瀬戸越 4丁目 1318-1	0956-41-0777

(2) 国有ワクチン・抗毒素の備蓄

外来伝染病等、予測及び需要の見通しが困難なワクチン・抗毒素については、緊急時の供給を確保する観点から国が買い上げ、全国9か所で備蓄を行っており、九州では一般財団法人化学及血清療法研究所（熊本市）で備蓄。

また、これらの国有ワクチン・抗毒素のうち「乾燥ガスエソウマ抗毒素」（乾燥ガスエソ抗毒素）については、県で4本備蓄を行い、長崎県赤十字血液センター及び長崎県赤十字血液センター佐世保出張所を備蓄機関として供給体制を整備。

[国有ワクチン品目]

- ・乾燥ガスエソウマ抗毒素
- ・乾燥ジフテリアウマ抗毒素
- ・乾燥組織培養不活化狂犬病ワクチン
- ・乾燥ボツリヌスウマ抗毒素（ABEF型）
- ・乾燥ボツリヌスウマ抗毒素（E型）

(3) 安定ヨウ素剤の備蓄

平成13年度に策定された長崎県地域防災計画（原子力災害対策編）に基づき、玄海原子力発電所から10km圏内を防災対策を重点的に充実すべき地域の範囲（EPZ：Emergency Planning Zone）に指定し、その防護対策として安定ヨウ素剤を松浦市鷹島町及び県北保健所に備蓄。

しかし、平成23年3月11日に発生した東日本大震災に伴う福島第一原子力発電所事故の経験と教訓から、原子力施設から30km圏内を緊急時防護措置を準備する区域（UPZ：Urgent Protective Action Planning Zone）に指定し、防護対策エリアが大きく拡大されたことから、放射性ヨウ素による内部被ばくリスクを最小限に抑えるため、緊急配備（追加備蓄）を実施。

なお、医薬品医療機器等法に基づく一部変更承認がなされ、ヨウ化カリウム製剤に関し放射性ヨウ素による甲状腺の内部被ばくの予防・低減に係る効能効果及び用法用量が追加。

市名	地域	備蓄場所	ヨウ化カリウム丸 50mg 備蓄数量（丸）	ヨウ化カリウム 備蓄数量（g）
松浦市	鷹島	鷹島診療所	10,000	100
		鷹島支所	9,000	25
		鷹島小学校	1,000	25
		鷹島中学校	1,000	-
		鷹島保育所	1,000	25
	福島	福島診療所	11,000	100
		福島支所	6,000	25
松浦市	福島	福島小学校	1,000	25
		養源小学校	1,000	25
		福島中学校	1,000	-
		養源保育所	1,000	25
		ひかりヶ丘保育園	1,000	25
	青島	青島診療所	1,000	50

		はまゆう園	1,000	25
		松浦市中央診療所	39,000	50
		松浦市役所	42,000	75
		御厨小学校	1,000	25
		星鹿小学校	1,000	25
		志佐小学校	1,000	25
		上志佐小学校	1,000	25
		調川小学校	1,000	25
		今福小学校	1,000	25
		御厨中学校	1,000	-
		青島小・中学校	1,000	25
		志佐中学校	1,000	-
		調川中学校	1,000	-
		今福中学校	1,000	-
		松浦高等学校	1,000	-
		今福保育所	1,000	25
		星鹿保育所	1,000	25
		志佐保育園	1,000	25
		うつみ乳児保育園	1,000	25
		児童館	1,000	25
		慈光幼稚園	1,000	25
		松浦幼稚園	1,000	25
		御厨保育所	1,000	25
		たのしか保育園	1,000	25
		上志佐保育所	1,000	25
		まどか保育園	1,000	25
		曙保育園	1,000	25
平戸市	的山大島	大島診療所	2,000	50
	度島	度島診療所	1,000	50
	平戸・田平	県北保健所	18,000	50
佐世保	-	佐世保市中央保健福祉センター	30,000	200
壱岐市	-	長崎県壱岐病院	39,000	300
波佐見町	波佐見	波佐見町役場	5,000	25
川棚町	川棚	川棚町役場	3,000	25
東彼杵町	東彼杵	東彼杵町役場	7,000	25
合計			256,000	1,800

(4) 抗インフルエンザウイルス薬（オセルタミビルリン酸塩・ザナミビル水和物）の備蓄

(ア) 「長崎県新型インフルエンザ対策行動計画」に基づき、パンデミック発生に備え、長崎県において、平成 19 年度までに 12 万 4 千人分オセルタミビルリン酸塩（タミフルカプセル）の行政備蓄を行ってきたが、「長崎県備蓄用抗インフルエンザウイルス薬の供給等に関する協定書」（平成 22 年 5 月）及び「長崎県備蓄用抗インフルエンザウイルス薬取扱要綱」（平成 22 年 5 月）に策定により、抗インフルエンザウイルス薬の県内への安定供給を図り、平成 22 年度までに 14 万 4 千人分を追加備蓄（内訳は、オセルタミビルリン酸塩（タミフルカプセル）が 26 万 8 千人分、ザナミビル水和物（リレンザ）が 1 万 5 千人分）。

その後、国では、諸外国における備蓄状況や最新の医学的な知見等を踏まえ、国民の 45% に相当する量を目標として備蓄することとしたことに伴い（平成 25 年 3 月 11 日付健感発 0311 第 11 号）平成 26 年度までに、県内ではオセルタミビルリン酸塩（タミフルカプセル）を 26 万 8 千人分（目標：23 万 9 千人分）及びザナミビル水和物（リレンザ）を 5 万 9 千 9 百人分（目標：5 万 9 千 9 百人分）を追加備蓄。

(イ) 県内において高病原性鳥インフルエンザに関係し防疫作業等への感染が疑われる症例等に対処するため、厚生労働省医政局経済課長及び健康局感染症課長の連名通知（平成 16 年 1 月 29 日付け医政経発第 0129001 号健感発第 0129001 号）に基づき、平成 16 年 2 月より本県では、オセルタミビルリン酸塩（タミフル）を西彼保健所に備蓄（1,000 カプセル、120g）していたが、「長崎県鳥インフルエンザ発生時対応マニュアル」が平成 23 年 1 月に改訂されたことに伴い、現在、県央保健所（700 カプセル、120g）と県北保健所（300 カプセル）に備蓄。

10 . 薬用植物の普及

(1) 薬用植物生産の推移 (各年度 3 月末現在)

雲仙市瑞穂町 (ミシマサイコ)

年度	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
栽培面積(a)	15	15	20	15	17	20	20	20	20	20	20	20
生産量(kg)	28.6	25	30	30	34	40	40	40	30	37	37	67.8
金額(千円)	150	125	150	150	170	200	200	200	150	193	193	339

1 1 . 医薬分業

(1) 処方せん取扱状況の推移

年 度	H26	H25	H24	H23	H22	時 点	
薬 局 数	748	748	733	708	698	各年度3月末	
保 険 薬 局 数	718	718	707	686	671	各年度3月末	
請 求 薬 局 数	703	694	684	660	645	各年12月	
基 準 薬 局 数	208	207	220	220	225	各年度3月末	
年度間処方せん枚数	10,052,216	9,986,883	10,042,653	9,951,982	9,942,501	注3月-2月	
受取率(%)	長崎県	69.1	67.3	66.5	64.8	63.9	注
	全 国	68.7	67.0	65.5	64.6	63.1	

注) 年度間処方せん枚数及び受取率は日本薬剤師会調べ

(2) 医療圏別処方せん取扱状況

区分 地区	薬 局 数 (27.3.31)	保険薬局数 (27.3.31)	請求薬局数 (26.12.31)	基準薬局数 (27.3.31)	受取率(%) (国保分より推定)		
					(H26.10)	(H25.10)	(H24.10)
長 崎	337	322	316	95	68.2	67.9	66.9
佐世保	135	130	127	40	72.4	69.1	68.9
県 央	128	126	122	31	68.5	65.1	65.5
県 南	62	60	59	9	57.4	56.2	55.1
県 北	29	25	25	15	60.5	60.0	59.2
五 島	21	20	19	10	79.0	72.7	71.8
上五島	11	11	11	7	71.1	70.7	68.2
壱 岐	14	14	14	1	84.3	82.6	79.9
対 馬	11	10	10	0	75.2	75.0	74.7
県 計	748	718	703	208	68.1	66.6	65.9

1 受取率は国民健康保険給付額調(長崎県国民健康保険団体連合会)による推計

(3) 医薬分業関係事業の経過

平成2年度：医薬分業共同事業設備整備費補助（調剤センター）

平成6年度：未就業薬剤師就業促進事業、医薬分業定着促進事業（大村市）

平成7年度：未就業薬剤師就業促進事業、医薬分業定着促進事業（大村市）

平成8年度：医薬分業定着促進事業（福江市）

平成9年度：薬剤師確保対策事業

平成10年度：薬剤師確保対策事業、医薬分業計画策定事業（県南地域）

平成11年度：薬剤師確保対策事業、医薬分業計画策定事業（県南地域）

平成12年度：医薬分業適正推進事業、医薬分業推進協議会支援事業（五島地区）

平成13年度：医薬分業適正推進事業

平成14年度：医薬分業適正推進事業

[参考] 都道府県別処方せん発行状況

順位	H26		H25		H24	
1	秋田	84.2	秋田	82.8	秋田	82.7
2	神奈川	79.6	神奈川	79.0	神奈川	78.8
3	新潟	79.2	新潟	77.5	新潟	76.7
4	宮城	78.5	宮城	77.2	宮城	76.4
5	青森	78.0	佐賀	76.4	佐賀	76.2
6	佐賀	77.5	北海道	76.2	北海道	75.6
7	北海道	77.4	岩手	75.6	東京	74.9
8	岩手	77.2	青森	75.5	岩手	74.8
9	東京	76.2	東京	75.2	青森	74.1
10	沖縄	74.3	福島	72.9	沖縄	73.2
11	福島	73.9	沖縄	72.9	福島	72.8
12	宮崎	73.4	宮崎	72.5	宮崎	71.8
13	千葉	73.1	山梨	71.9	千葉	71.4
14	島根	73.0	千葉	71.8	山梨	70.7
15	山口	73.0	埼玉	70.8	福岡	70.0
16	山梨	72.8	山口	70.8	埼玉	70.0
17	茨城	72.3	島根	70.6	茨城	69.9
18	埼玉	72.3	茨城	70.5	山口	69.5
19	静岡	72.3	福岡	70.5	島根	69.1
20	福岡	72.1	静岡	70.3	静岡	69.0
21	大分	70.8	大分	69.2	大分	68.5
22	山形	70.7	山形	68.3	山形	67.2
23	鹿児島	69.5	鹿児島	67.9	広島	67.1
24	長崎	69.1	広島	67.5	鹿児島	67.1
25	広島	69.0	25 長崎	67.3	25 長崎	66.5

日本薬剤師会資料による（「全保険（社保＋国保＋老人）」基金統計月報及び国保連合会審査支払業務統計）

(4) 市町別薬局等の設置状況

平成 27 年 3 月 31 日現在

(請求薬局数は H26.12 末現在、医療機関は H23.2 末現在)

保健所	市町村	人 口 (H27.3.1)	薬 局	保険 薬局	請求 薬局	基準 薬局	医療機関 (H23.2 末)		
							病 院	診 療 所	歯 科
本 庁	長 崎 市	432,489	291	277	271	83	5 0	5 8 5	2 7 8
	佐世保市	254,012	135	130	127	40	2 6	2 3 7	1 3 9
西 彼	西 海 市	29,062	8	8	8	1	3	2 4	1 1
	長 与 町	42,352	17	17	17	4	2	3 4	1 8
	時 津 町	29,823	21	20	20	7	3	3 4	1 5
	小 計	101,237	46	45	45	12	8	9 2	4 4
県 央	諫 早 市	138,342	68	66	63	11	2 0	1 3 6	6 8
	大 村 市	92,673	41	41	40	12	7	8 1	4 2
	東彼杵町	8,288	2	2	2	1	1	8	3
	川 棚 町	14,068	9	9	9	4	1	1 2	6
	波佐見町	14,920	8	8	8	3	2	1 4	7
	小 計	268,291	128	126	122	31	3 1	2 5 1	1 2 6
県 南	島 原 市	45,760	27	26	26	4	9	4 2	2 7
	雲 仙 市	44,353	20	19	18	4	4	3 2	1 9
	南島原市	47,063	15	15	15	1	4	3 3	2 7
	小 計	137,176	62	60	59	9	1 7	1 0 7	7 3
県 北	平 戸 市	32,171	15	14	14	7	8	1 8	1 5
	松 浦 市	23,623	8	5	6	3	4	2 0	1 1
	佐 々 町	13,624	6	6	5	5	1	1 3	7
	小 計	69,418	29	25	25	15	1 3	5 1	3 3
五 島	五 島 市	37,710	21	20	19	10	5	4 2	1 7
上五島	小 値 賀 町	2,573	0	0	0	0	0	2	1
	新上五島町	19,969	11	11	11	7	2	2 0	1 0
	小 計	22,542	11	11	11	7	2	2 2	1 1
壱 岐	壱 岐 市	27,325	14	14	14	1	7	1 5	1 0
対 馬	対 馬 市	31,514	11	10	10	0	3	3 3	1 5
合 計		1,381,714	748	718	703	208	1 6 2	1,435	7 4 6

12. 「薬と健康の週間」実施結果

毎年、全国的に実施される「薬と健康の週間」に合わせ、平成26年度は県下において以下の行事等を実施しました。

週間：平成26年10月17日～23日

実施機関	実施内容
薬務行政室	<p>報道機関に対し本週間の趣旨及び行事の広報依頼</p> <p>薬事功労者表彰式の開催（関係薬業団体との共催） 日 時：10月23日（木） 場 所：平安閣サンプリエール（長崎市） 内 容：薬事功労者へ知事感謝状の贈呈及び各薬業団体長からの表彰状贈呈 ・知事感謝状受賞者：3名 ・長崎県薬剤師会長表彰：12名 ・長崎県医薬品卸業組合理事長表彰：14名 ・長崎県医薬品配置協会会長表彰：1名 参加者：約80名</p> <p>薬と健康の週間及び麻薬・覚せい剤乱用防止運動キャンペーン 日 時：10月29日（日） 場 所：ベルナード観光通（長崎市） 内 容：啓発資材の配布（900部配布） 展示、掲示（一般用医薬品販売制度、薬乱、ジェネリック、献血） 参加団体：長崎県薬剤師会、長崎県医薬品登録販売者協会、 長崎県医薬品配置協会、長崎県製薬協会、長崎治験医療ネットワーク 参加者：39名</p> <p>「薬と健康県民セミナー」の開催 趣 旨：生活習慣病の予防や健康に関する正しい知識並びに医薬品の適正かつ安全な使用についての知識を広く県民の方々に理解していただくため、「薬と健康県民セミナー」を開催した。 日 時：2月1日（日） 場 所：アルカス SASEBO（佐世保市） 参加者：89名 内 容： 講演 1）「地中海食のすすめ ～糖尿病にも効果あり!?その実態に迫ります～」 佐世保市立総合病院 糖尿病・内分泌内科診療部長 尾崎 方子 先生 2）「知っていれば安心! 薬局とのじょうずなつきあい方」 佐世保市薬剤師会 理事 山下 幸子 先生</p> <p>お薬の相談コーナー 薬物乱用防止ポスターの展示</p>

実施機関	実 施 内 容
西彼保健所	<p>1. 地域行事における啓発</p> <p>行事名：県立シーボルト大学園祭 日 時：平成26年11月15日(土) 9:00~17:00 場 所：県立大学シーボルト校(長与町) 概 要：啓発資材等の展示及び配布、相談等の実施(約200名)</p> <p>行事名：食中毒予防ポスター表彰式 日 時：平成26年11月11日(火)16:00~17:00 場 所：時津町役場(長与町) 概 要：啓発資材配布(約50名)</p> <p>行事名：食中毒予防ポスター表彰式 日 時：平成26年11月12日(水)16:00~17:00 場 所：西海市西海町公民館(西海市) 概 要：啓発資材配布(約50名)</p> <p>2. 講習会等の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・理容組合衛生講習会と薬物乱用防止に関する講話 日 時：平成26年10月20日(月)10:00~11:00 場 所：西彼教育文化センター(西海市) 概 要：啓発資材配布(約20名)
県央保健所	<p>1. 広報について</p> <p>ポスター、リーフレットを所内に掲示及び配置した。 県央保健所ホームページ(「薬と健康について」)及び県央振興局ツイッターに掲載した。</p> <p>2. 各種催し物等の実施について</p> <p>長崎川棚医療センター「健康フェスタ」用に啓発用資材を提供した。 日 時：平成26年10月4日(土) 場 所：長崎川棚医療センター</p> <p>長崎がんばらんば国体(諫早市薬剤師会ブース)にて、啓発用資材を提供した。 日 時：平成26年10月18日(土)、19日(日) 場 所：長崎県立総合運動公園諫早市薬剤師会ブース</p> <p>長崎ウエスレヤン大学学園祭会場のHIV普及啓発コーナーにて啓発用資材を提供した。 日 時：平成26年11月15日(土) 場 所：長崎ウエスレヤン大学</p>
県南保健所	<p>1. 南島原市健康福祉まつり</p> <p>開催日：平成26年11月9日(日) 開催場所：ありえコレジヨホール・有家保健センター(南島原市) 対象者：約500名 内容：島原薬剤師会と連携し、薬の相談コーナー設置、啓発資材の配布、ポスター設置等</p> <p>2. FMしまばら</p> <p>平成26年10月16日(木)、ラジオ放送において「薬と健康の週間」に関する内容を放送</p> <p>3. (一社)島原薬剤師会の会員の店舗においてポスターの掲示を依頼</p> <p>4. 県南保健所内にポスターを掲示</p> <p>5. 島原市健康福祉まつり</p> <p>開催日：平成26年11月23日(日) 開催場所：島原市有明総合文化会館(島原市) 対象者：約500名 内容：島原薬剤師会と連携し、薬の相談コーナー設置、啓発資材の配布、ポスター設置、薬物乱用DVDの上映等</p>

実施機関	実 施 内 容
<p>県北保健所</p>	<p>1. 所内にポスターを掲示し、パンフレット等を配置した。</p> <p>2. 管内市町にポスター、リーフレットを配布した。</p> <p>3. 平戸市福祉健康まつりにて啓発活動を実施した。(県北薬剤師会と共催) 行事名：平成26年度平戸市福祉健康まつり 実施日：平成26年11月9日(日) 9:30~15:15 実施場所：平戸文化センター 行事概要：ポスターの掲示、パンフレット等の配置、のぼりの設置、 啓発資材の配布、薬の相談コーナー 対象者：地域住民 参加人数：約300名(啓発資材の配布部数)</p>
<p>五島保健所</p>	<p>1. 五島市、五島振興局、五島保健所内ロビーにポスターの掲示</p> <p>2. 講演等の開催 主催：一般社団法人五島薬剤師会、長崎県五島保健所 日時：平成26年11月9日(日)13:00 ~ 14:30 場所：奈留離島開発総合センター 対象：一般県民、医療関係者等 内容：五島列島・奈留島「お薬説明会・相談会」 五島薬剤師会 理事 平山 匡彦 先生 五島薬剤師会 副会長 井上 広平 先生 (受講者)27名 啓発資材の配布 講演会参加者に対し、リーフレット等の啓発資材を配布</p>
<p>上五島保健所</p>	<p>1. 上五島病院フェスタ 実施時期：平成26年10月19日(日) 実施場所：長崎県上五島病院 行事概要：啓発資材の配布(200セット配布) その他関係内容：麻薬・覚醒剤乱用防止運動啓発資材も併せて配布</p> <p>2. 平成26年度「薬と健康の週間」研修会 実施時期：平成26年10月28日(火)19:00~20:30 実施場所：新上五島町石油備蓄記念会館2階大会議室 行事概要：「薬と健康の週間」研修会 内容：新上五島町における糖尿病の動向について 最近の糖尿病治療薬について 血糖値の測定について 新上五島町における糖尿病の状況について 新上五島町内における糖尿病治療薬データについて 参加者：48名 (薬剤師、保健師、栄養士、介護支援専門員、臨床検査技師、医療従事者)</p>
<p>壱岐保健所</p>	<p>1. 長崎がんばらんば国体(成年女子ソフトボール会場) 実施日：平成26年10月18日(土) 9:00~16:15 平成26年10月19日(日) 9:00~12:00 実施場所：(18日)大谷公園ソフトボール球場(郷ノ浦町) (19日)壱岐市ふれあい広場多目的広場(芦辺町) 参加者：各会場約100名 行事概要： 薬剤師会によるドーピング及び薬物乱用防止に関する意識調査(アンケート) の実施</p>

	<p>薬物乱用防止啓発用パンフレットの配布 「薬物乱用はダメ。ゼッタイ。」 「薬物の乱用は、あなたとあなたの周りの社会をダメにします！」 薬と健康の週間啓発用パンフレットの配布 「セルフメディケーション」「薬の知識」「長崎県の薬草」 ポケットティッシュの配布（薬乱防止、薬と健康の週間） 薬物乱用防止及びジェネリック医薬品啓発用風船の配布 ポスター掲示 「危険ドラッグ啓発用ポスター」（ゴルゴ13） 「危険ドラッグ」（平成26年度麻薬覚醒剤乱用防止運動啓発用） 「うっかりドーピング啓発用」（薬剤師会より） 「薬と健康の週間」（薬剤師会より） のぼりの設置（薬剤師会より） ドーピング防止等お薬相談（薬剤師会、スポーツファーマシスト）</p> <p>2. 杵岐商業高等学校文化祭 実施日：平成26年11月1日（土） 11:45～13:45 実施場所：長崎県立杵岐商業高等学校 体育館 参加者：約100名（啓発資材100部配布） 行事概要：杵岐市健康保健課と合同で実施 <薬物乱用防止関係> 啓発資材の配布、ポスター掲示、のぼりの設置、啓発用DVDの上映 <献血推進関係> 啓発資材の配布、DVDの上映、献血の流れの展示、献血記念品の展示 <その他> 長崎県の薬草、セルフメディケーション冊子等の配布 杵岐市健康保健課より、乳がんの視触診モデルの体験、風船の配布等</p> <p>3. 杵岐市郷ノ浦町の産業祭り「ごうのうらひろばの日」 実施日：平成26年11月3日（月） 9:00～15:00 実施場所：杵岐文化ホール 参加者：約650名（啓発資材600部配布） 行事概要： 薬と健康の週間啓発資材及び薬物乱用防止啓発資材の配布 薬の相談コーナーの設置 ポスター掲示 のぼりの設置（ジェネリック医薬品及び薬物乱用防止） 薬物乱用防止啓発用DVDの上映 着ぐるみ「ダメ・ゼッタイ君」による啓発</p>
対馬保健所	<p>1. 所内及び振興局内におけるポスター掲示、リーフレット及びハープの種の配置。</p> <p>2. 管内病院、薬局、店舗販売業施設、図書館、大型商業施設等にポスター配布及び掲示依頼</p> <p>3. 健康福祉祭り等での啓発資材の配布 対馬いづはら病院フェスタ 実施時期：平成26年9月28日（日） 場 所：いづはら病院内 内 容：薬の相談コーナー設置、啓発資材の配布、ポスター掲示 参加者：約300名 いきいき豊玉まつり 実施時期：平成26年11月2日（日） 場 所：豊玉文化会館駐車場 内 容：のぼりの設置、啓発資材の配布 参加者：約500名</p> <p>4. 食品衛生講習会等での啓発資材の配布</p>

13. 無承認無許可医薬品被害防止対策

いわゆるダイエット用食品と称される無承認無許可医薬品等による健康被害が発生していることから、無承認無許可医薬品のおそれがある健康食品等の成分検査を行うとともに、パンフレットの作成や講習会の開催などにより県民や販売業者等に対する情報提供を行い、無承認無許可医薬品による健康被害を防止します。

= 事業の概要 =

無承認無許可医薬品のおそれがある健康食品等の成分検査及び検査体制の整備

県民等に対する医薬品や健康食品に関する正しい知識の普及

ア 県民・販売業者等を対象とした講習会の開催、パンフレット等の作成

イ 県民等に対する医薬品や健康食品に関する正しい知識の普及

= 事業の経過 =

平成16年度

ア 県民向けパンフレットの作成(5,000部)

イ 県民等を対象とした講習会の開催(54回、3,353人)

ウ 健康食品買い上げ検査の実施(10製品、20検体)

平成17年度

ア 県民向けパンフレットの作成(5,000部)

イ 県民等を対象とした講習会の開催(38回、2,828人)

ウ 健康食品買い上げ検査の実施(10製品、20検体、下記検査項目)。すべて検出しなかった。

エ 県内において中国製ダイエット用健康食品による口渇、下痢、腹痛等の健康被害発生(1名)

平成18年度

ア 県民等を対象とした講習会の開催

イ 健康食品買い上げ検査の実施(10製品、20検体、下記検査項目)。すべて検出しなかった。

平成19年度

ア 県民等を対象とした講習会の開催

イ 健康食品買い上げ検査の実施(10製品、20検体、下記検査項目)。すべて検出しなかった。

ウ 県内において中国製健康食品による顔のむくみ、足のつり等の健康被害発生(2名)

平成20年度

ア 県民等を対象とした講習会の開催

イ 健康食品買い上げ検査の実施(20製品、40検体、下記検査項目)。すべて検出しなかった。

ウ 県内において中国製と思われる化粧品から医薬品(ステロイド)成分を検出。健康被害なし。

平成21年度

ア 県民等を対象とした講習会の開催

イ 店舗及びインターネット上で販売されている健康食品買い上げ検査の実施(20製品、40検体、下記検査項目)。すべて検出しなかった。

平成22年度

ア 県民等を対象とした講習会の開催

イ 店舗及びインターネット上で販売されている健康食品買い上げ検査の実施(21製品、42検体、下記検査項目)。すべて検出しなかった。

平成23年度

ア 県民等を対象とした講習会の開催

イ 店舗及びインターネット上で販売されている健康食品買い上げ検査の実施(20製品、40検体、下記検査項目)。1製品からバルデナフィルを検出した。

平成24年度

ア 県民等を対象とした講習会の開催

イ 店舗及びインターネット上で販売されている健康食品買い上げ検査の実施(23製品、46検体、

下記検査項目)。国で検査された2品目について、1品目から指定薬物が検出された。
(健康食品買い上げ検査項目)
検査項目：フェンフルラミン、N-ニトロソフェンフルラミン、シブトラミン、シルденаフィル、バルデナフィル、タダラフィル、ホンデナフィル、マジンドール、指定薬物

平成25年度

ア 県民等を対象とした講習会の開催

イ 店舗及びインターネット上で販売されている健康食品買い上げ検査の実施(20製品、40検体、下記検査項目)。

国で検査された8品目について、5品目から指定薬物が検出された。

県で検査した13品目について、1品目から医薬品成分であるヨヒンピンを検出した。

(健康食品買い上げ検査項目)

検査項目：シルденаフィル、バルデナフィル、タダラフィル、ホンデナフィル、マジンドール、指定薬物、他

平成26年度

ア 県民等を対象とした講習会の開催

イ 店舗及びインターネット上で販売されている健康食品買い上げ検査の実施(20製品、40検体、下記検査項目)。

国に検査依頼した5品目については検査中。

県で検査した15品目について、4品目から指定薬物が検出された。

(健康食品買い上げ検査項目)

検査項目：シルденаフィル、バルデナフィル、タダラフィル、ホンデナフィル、マジンドール、指定薬物、他

14. 家庭用品試買検査結果

「有害物質を含有する家庭用品の規制に関する法律」に基づき、年1回、衣類や寝具などの家庭用品に含まれる化学物質（ホルムアルデヒド）の量を検査しています。

(1) ベビー用品（生後24月以内の乳幼児用のもの）

平成26年度

対象家庭用品	製 造 業		販 売 業	
	検 査 数	不 適 数	検 査 数	不 適 数
お し め			1 (3)	0
おしめカバー			2 (7)	0
よだれ掛け			3 (7)	0
下 着			3 (10)	0
中 衣			2 (4)	0
外 衣			1 (7)	0
手 袋			1 (1)	0
く つ 下			(5)	0
帽 子			1	0
寝 衣			1 (1)	0
寝 具				
合 計			15 (45)	0

注 () 内は長崎市及び佐世保市において検査した分

(2) ベビー用品以外（生後24月を超えるもの）

平成26年度

対象家庭用品	製 造 業		販 売 業	
	検 査 数	不 適 数	検 査 数	不 適 数
下 着			4 (21)	0
寝 衣				
手 袋				
く つ 下			1 (8)	0
た び				
合 計			5 (29)	0

注 () 内は長崎市及び佐世保市において検査した分

血液關係

1 . 献 血 の 推 進

(1) 経 過

昭和39年 8月	「献血の推進について」閣議決定
” 9月	佐世保赤十字血液センター業務開始
” 10月	長崎県献血推進協議会設置
42年 4月	売血制度廃止、献血一本化
” 8月	長崎県赤十字血液センター業務開始
43年	離島地域に保存血液供給開始
44年	全保健所に献血推進連絡協議会設置
49年	献血推進員設置
51年	血液成分製剤製造、供給開始
51年～53年	福江、有川、郷ノ浦、巖原で血液成分製剤の備蓄、供給開始
57年 7月	献血者延べ100万人突破
60年 7月	献血ルーム「はまのまち」オープン
” 9月	献血者延べ150万人突破
61年 4月	新しい献血方法（400mL献血、成分献血）の導入
” ”	血液製剤使用適正化普及事業の実施
” 10月	献血者登録制度の開始
平成元年 3月	長崎県赤十字血液センター新築、移転
平成元年 5月	献血者延べ200万人突破
” 9月	新血液事業推進検討委員会「第一次報告」
2年 12月	新血液事業推進検討委員会「第二次報告」
3年 3月	献血ルーム「西海」オープン
4年 2月	血液製剤使用に係る懇談会設置
” 12月	人赤血球濃厚液にMAPの導入開始
” ”	血液成分製剤返品基準の改訂
5年 6月	献血者延べ250万人突破
6年 9月	長崎県献血30周年記念式典
7年 4月	日赤の献血功労表彰制度改正（献血回数すべて1回にカウントなど）
” ”	赤血球MAP製剤の有効期限短縮（42日間→21日間）
” 7月	献血時の問診強化（問診票全国統一、署名の導入など）
9年 2月	「1,000人献血」キャンペーンの実施開始

”	4月	保健所地区献血推進連絡協議会に代わり、新たに保健所地区献血推進市町村等連絡調整会議の設置
”	9月	血液製剤に関する記録の保管・管理義務付け
”	12月	「血液行政のあり方に関する懇談会」報告書提出
10年	5月	献血者延べ300万人突破
”	6月	放射線照射血製造・供給開始
11年	4月	H T L V - 1抗体陽性者通知開始
”	”	佐世保赤十字血液センター新築、移転
”	6月	「血液製剤の使用指針」「輸血療法の実施に関する指針」制定
”	10月	ウインドウ・ピリオド期間を短縮するN A T検査（核酸増幅検査）導入
12年	2月	問診の改正（クロイツフェルト・ヤコブ病感染対策）
”	3月	問診票の改正（エイズ感染対策）
13年	7月	「第1回長崎県献血感謝の集い」の開催
”	年11月	「第1回長崎県献血推進キャンペーン」の開催
14年	4月	長崎・佐世保両センターの運営一体化、佐世保赤十字血液センターを長崎県佐世保赤十字血液センターへ改称
”	年7月	「安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律」公布
15年	7月	「安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律」施行
17年	2月	国内発の変異型クロイツフェルト・ヤコブ病患者の発生
”	4月	長崎県献血推進本部設置
18年	10月	献血者健康被害救済制度の開始
20年	3月	九州各県血液センター（沖縄県を除く。）の製剤業務を日本赤十字社九州血液センターに集約
21年	7月	第45回献血運動推進全国大会開催
23年	4月	採血基準の変更
24年	4月	九州ブロック血液センターの新設 長崎県佐世保赤十字血液センターを長崎県赤十字血液センター佐世保出張所へ組織改正
”	11月	献血者延べ400万人突破
26年	3月	献血ルーム「西海」が新築、移転
”	11月	長崎県献血50周年記念式典
27年	4月	血液センター母体における採血業務を休止

2 . 献 血 推 進 組 織

業 務	機 関
普及・啓発	県（薬務行政室） ・長崎県献血推進協議会（委員：35名＋幹事1名） 長崎県献血推進協議会運営要綱 保健所 ・保健所地区献血担当者会議（仮称：名称は各保健所長に委ねられる） 市町 ・市町献血協力会（委員：市町の判断に委ねられる） 日本赤十字社長崎県支部 血液センター（長崎、佐世保）
採血業務	長崎県赤十字血液センター 管轄区域：長崎市 西彼・県央(旧大村保健所管内を除く)・県南・五島・対馬の保健所区域 管内人口：878,468人（H27.3.1現在 県統計課調べ） 採血機能：献血ルーム「はまのまち」…10ベッド 採血バス…3台（延べ12ベッド） 長崎県赤十字血液センター佐世保出張所 管轄区域：佐世保市 県央(旧諫早保健所管内を除く)・県北・上五島・壱岐の保健所区域 管内人口：503,246人（H27.3.1現在 県統計課調べ） 採血機能：献血ルーム「西海」…12ベッド 採血バス…2台（延べ8ベッド）
製剤業務	九州各県血液センター（沖縄県を除く）の製剤業務を福岡県久留米市の集約施設に集約化（平成20年4月）
供給業務	長崎県赤十字血液センター ・直轄供給先：長崎大学病院ほか10医療機関 ・取扱業者：(株)宮崎温仙堂商店（支店）、東七(株)（支店） 長崎県赤十字血液センター佐世保出張所 ・直轄供給先：佐世保市立総合病院ほか18医療機関 血漿分画製剤については一般医薬品と同様に卸売販売業で取り扱える。
使用適正化	血液センター（長崎） ・輸血及び血液取扱担当者会議の実施

3. 献血及び供給状況

(1) 献血者数及び献血量の年度別推移

年 度	県人口 (人)	献 血 者 数 (人)	献 血 者 数				献 血 量		献 血 率 (%)	
			前年 度比 (%)	200mL	400mL	血 漿	血 小 板	(L)		前年 度比 (%)
26	1,381,714	61,626	96.9	1,302	42,965	6,198	11,161	24,885	97.4	4.5
25	1,393,159	63,603	96.1	2,136	44,095	6,726	10,646	25,552	97.2	4.6
24	1,404,340	66,204	96.8	2,432	46,417	5,864	11,491	26,288	96.9	4.7
23	1,414,835	68,387	101.9	2,624	48,282	6,065	11,416	27,133	102.5	4.8
22	1,420,122	67,129	102.5	3,297	46,867	5,666	11,299	26,475	102.4	4.7
21	1,430,062	65,511	106.3	3,653	43,539	7,675	10,644	25,858	107.5	4.6

平成18年度以降の献血量は換算量とする。
県人口は各年度3月1日現在（県統計課調べ）

(2) 平成26年度受け入れ施設別献血者数

センター	献 血 方 法	受 入 施 設				合 計
		センター母体	献血ルーム	献血バス	出張採血	
24	200mL	114	806	1,512		2,432
	400mL	1,081	8,136	37,200		46,417
	血 漿	887	4,977			5,864
	血 小 板	1,995	9,496			11,491
	計	4,077	23,415	38,712		66,204
25	200mL	116	635	1,385		2,136
	400mL	1,023	7,848	35,159	65	44,095
	血 漿	922	5,804			6,726
	血 小 板	2,084	8,562			10,646
	計	4,145	22,849	36,544	65	63,603
26	200mL	64	527	708	3	1,302
	400mL	997	8,234	33,683	51	42,965
	血 漿	941	5,257			6,198
	血 小 板	2,288	8,873			11,161
	計	4,290	22,891	34,391	54	61,626

受入施設別献血者割合（％）

	H26	H25	H24
血液センター母体	7.0	6.5	6.2
献 血 ル ー ム	37.1	35.9	35.4
献 血 バ ス	55.8	57.5	58.5
出 張 採 血	0.1	0.1	0.0

献血方法別献血者割合（％）

	H26	H25	H24
200mL	2.1	3.4	3.7
400mL	69.7	69.3	70.1
血 漿	10.1	10.6	8.9
血 小 板	18.1	16.7	17.4

小数点以下第2位を四捨五入しているため合計は必ずしも100にならない。

(3) 平成26年度性別献血者数

献血方法	男		女			
	(人)	方法割合(%)	男性割合(%)	(人)	方法割合(%)	女性割合(%)
200mL	124	0.3	9.5	1,178	8.5	90.5
400mL	34,093	71.4	79.4	8,872	63.8	20.6
血 漿	4,188	8.8	67.6	2,010	14.5	32.4
血 小 板	9,317	19.5	83.5	1,844	13.3	16.5
計	47,722		77.4	13,904		22.6

小数点以下第2位を四捨五入しているため合計は必ずしも100にならない。

(4) 平成26年度年齢別献血者数

	16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	計
200mL	239	316	228	234	181	104	1,302
400mL	2,508	7,575	9,055	11,648	8,815	3,364	42,965
血 漿	73	945	1,249	1,709	1,565	657	6,198
血 小 板	115	1,517	2,568	3,676	2,514	771	11,161
計	2,935	10,353	13,100	17,267	13,075	4,896	61,626

(5) 平成26年度職業別献血者数

	公務員	会社員	学 生	そ の 他	計
200mL	125	434	285	458	1,302
400mL	11,173	19,938	3,254	8,600	42,965
血 漿	1,521	2,477	232	1,968	6,198
血 小 板	2,764	5,224	403	2,770	11,161
計	15,583	28,073	4,174	13,796	61,626

(6) 高校生献血の推移(県内)

区 分		26年度	25年度	24年度	23年度	22年度
校 内	学 校 数	23 校	28 校	28 校	26 校	23 校
	献 血 者 数	834 人	836 人	889 人	1,022 人	778 人
校 外	学 校 数	61 校	63 校	61 校	60 校	65 校
	献 血 者 数	342 人	411 人	353 人	370 人	473 人
合 計	献 血 者 数	1,176 人	1,247 人	1,242 人	1,392 人	1,251 人
	全献血者に対する比	1.9 %	2.0 %	1.9 %	2.0 %	1.9 %

(7) 全血献血登録者数

(平成27年3月現在)

所属名	型	A型	B型	O型	A B型	合計
長崎県センター	R h (+)	302	222	167	97	788
	R h (-)	25	27	11	11	74
	小計	327	249	178	108	862
佐世保出張所	R h (+)	476	362	261	135	1,234
	R h (-)	81	43	43	23	190
	小計	557	405	304	158	1,424
県 計	R h (+)	778	584	428	232	2,022
	R h (-)	106	70	54	34	264
	小計	884	654	482	266	2,286

(8) 成分献血登録者数

(平成27年3月現在)

所属名	型	A型	B型	O型	A B型	合計
長崎県センター	R h (+)	2,194	1,555	1,201	714	5,664
	R h (-)	41	28	25	16	110
	小計	2,235	1,583	1,226	730	5,774
佐世保出張所	R h (+)	1,232	778	717	491	3,218
	R h (-)	14	8	5	10	37
	小計	1,246	786	722	501	3,255
県 計	R h (+)	3,426	2,333	1,918	1,205	8,882
	R h (-)	55	36	30	26	147
	小計	3,481	2,369	1,948	1,231	9,029

(9) 血液製剤の種類別供給状況

品名		年度		H26	所属別		H25	H24	H23	H22	
		1単位	2単位		長崎県	佐世保					
											計(本数)
全血製剤	人全血液	1単位		0	0	0	0	0	0	0	
		2単位		0	0	0	0	0	0	0	
		計(本数)		0	0	0	0	0	0	0	
		計(単位)		0	0	0	0	0	0	0	
		割合		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
血液製剤	赤血球濃厚液	1単位		721	656	65	1,118	1,206	1,186	1,624	
		2単位		38,710	26,998	11,712	38,672	39,427	40,433	40,023	
	解凍人赤血球濃厚液	1単位		0	0	0	0	0	0	0	
		2単位		0	0	0	0		4	0	
	洗浄人赤血球浮遊液	1単位		49	44	5	38	95	60	107	
		2単位		81	81	0	76	106	64	52	
	白血球除去人赤血球浮遊液	1単位		0	0	0	0	0	0	0	
		2単位		0	0	0	0	0	0	0	
	その他赤血球製剤	1単位		1	1	0	1	5	1	0	
		2単位		6	0	6	1	3	1	4	
			計(本数)		39,568	27,780	11,788	39,906	40,842	41,749	41,810
			計(単位)		78,365	54,859	23,506	78,655	80,378	82,251	81,889
			割合		38.3	35.4	47.2	37.7%	39.9%	38.7%	38.1%
成分製剤	濃厚血小板	1単位		0	0	0	0	0	0	0	
		2単位		0	0	0	0	0	0	0	
		5単位		21	15	6	23	35	87	182	
		10単位		9,175	7,166	2,009	9,699	8,885	10,012	10,235	
		15単位		0	0	0	9	27	19	8	
		20単位		0	0	0	7	9	11	37	
		計(本数)		9,196	7,181	2,015	9,738	8,956	10,129	10,462	
	計(単位)		91,855	71,735	20,120	97,380	89,610	101,060	104,120		
	割合		44.9	46.3	40.4	46.7%	44.5%	47.6%	48.4%		
製剤	新鮮凍結人血漿	1単位		0	0	0	0	0	0	0	
		1.5単位		87	80	7	123	133	133	104	
		2単位		0	0	0	0	0	0	0	
		3単位		2,904	1,689	1,215	3,918	3,942	4,438	4,452	
		5単位		5,126	4,618	508	4,107	3,878	3,140	3,135	
	新鮮液状血漿	1単位		0	0	0	0	0	0	0	
		2単位		0	0	0	0	0	0	0	
		5単位		0	0	0	0	0	0	0	
		計(本数)		8,117	6,387	1,730	8,148	7,953	7,711	7,691	
	計(単位)		34,473	28,277	6,196	32,474	31,416	29,214	29,187		
	割合		16.8	18.3	12.4	15.6%	15.6%	13.7%	13.6%		
供給総本数				56,881	41,348	15,533	57,792	57,751	59,589	59,963	
総供給単位数				204,693	154,871	49,822	208,509	201,404	212,525	215,196	

単位数とは、200mL(1単位)換算の数値を示す。

4. 啓発活動

(1) 平成26年度会議及び行事の実施状況

年月日	会議・行事	開催場所	出席者等	主たる内容等
26年7月24日	長崎市献血推進協議会	長崎市		
26年8月20日	佐世保市献血推進協力会	佐世保市		
26年7月18日	西彼保健所地区献血担当者連絡会議	西彼保健所		
26年7月14日	県央保健所地区 "	県央保健所		
26年7月31日	諫早市献血推進協議会総会	諫早市		
26年3月20日	川棚町献血協力推進委員会	川棚町		
26年7月30日	県南保健所地区献血担当者会議	県南保健所		
26年7月22日	島原市献血協力会	島原市		
26年8月7日	県北保健所地区献血担当者会議	県北保健所		
26年6月30日	五島保健所地区 "	五島保健所		
26年6月5日	上五島保健所地区 "	上五島保健所		
26年5月22日	壱岐保健所地区献血推進連絡調整会議	壱岐市		
26年5月22日	壱岐市献血推進協力会	壱岐市		
26年5月8日	対馬保健所地区献血担当者等連絡会議	対馬保健所		
26年4月17日	長崎県高等学校校長協会総会	セントヒル 長崎		献血事業協力要請
26年5月14日	長崎県学校保健養護会養護教諭部会	アマランス		献血事業協力要請
26年5月26日	九州地区血液関係ブロック会議	宮崎県宮崎市		
26年7月1日 ～7月31日	愛の血液助け合い運動月間	全県		ポスター、チラシ配布、行事
26年7月5日	第50回献血運動推進全国大会	愛知県名古屋市	1,455人	献血表彰状・感謝状授与式等
26年7月6日	血液センター一日所長	長崎市	参加者 50人	Vファーレン長崎 代表取締役 内田正二郎氏と2014年度ロマン長崎 松竹ゆには氏を長崎県赤十字血液センター「一日所長」に任命。浜の町アーケードにて、花束を配布しながら献血呼びかけを実施。
26年7月5日 ～7月6日	献血サマーイベント 「あつかばってん献血ば！2014」	長崎市		長崎学生献血推進ボランティア連盟メンバーにより、献血ルームの飾りつけや街頭での特に若い世代への献血協力の呼びかけを実施。
26年7月5日 ～7月6日	献血サマーイベント 「七夕献血キャンペーン」	佐世保市		佐世保学生献血推進協議会メンバーにより、献血への抽選会やキッズコーナーの設置、献血協力の呼びかけを実施。
26年7月26日	長崎県献血フェスタ2014inながさき (平成26年度長崎県献血推進大会)	長崎市	344人	献血表彰状・感謝状授与式、献血フォーラム、ミニライブ等
26年11月20日	長崎県献血推進協議会計画策定部会	日本赤十字社 長崎県支部		献血確保目標量(案)の検討、策定
26年12月1日 ～12月25日	全国学生クリスマスキャンペーン 2014			
26年12月6日 ～12月7日	全国学生クリスマス献血キャンペーン 2014(長崎)	献血ルーム 「はまのまち」		長崎学生献血推進ボランティア連盟メンバーによる献血呼びかけ、記念品贈呈
26年12月13日 ～12月14日	全国学生クリスマス献血キャンペーン 2014(佐世保)	献血ルーム 「西海」		佐世保学生献血推進協議会メンバーによる献血呼びかけ、記念品贈呈

年月日	会議・行事	開催場所	出席者等	主たる内容等
27年1月1日 ～2月28日	「はたちの献血」キャンペーン	全県		
27年1月3日 ～1月12日	はたちの献血キャンペーン	献血ルーム 「はまのまち」 及び「西海」		献血呼びかけ、記念品贈呈
27年1月9日	はたちの献血キャンペーン	長崎大学文教 キャンパス、 長崎短期大学		献血呼びかけ、記念品贈呈
27年1月13日	はたちの献血キャンペーン	長崎県立大学 シーボルト校		献血呼びかけ、記念品贈呈
27年1月19日	はたちの献血キャンペーン	長崎外国語大 学、長崎大学 文教キャンパス		献血呼びかけ、記念品贈呈
27年1月21日	はたちの献血キャンペーン	長崎国際大学		献血呼びかけ、記念品贈呈
27年1月23日	はたちの献血キャンペーン	長崎総合科学 大学、長崎県立 大学佐世保校		献血呼びかけ、記念品贈呈
27年1月27日	はたちの献血キャンペーン	長崎ウエスレ ヤン大学		献血呼びかけ、記念品贈呈
27年1月8日～ 1月26日	献血推進ポスター展	長崎市、 佐世保市		県内の中学生及び高等学校生 を対象に募集し、入選した献血 推進ポスターを展示
27年2月6日	平成26年度市町献血担当課長等会議	長崎タクシー 会館	32人	1.血液事業関係 2.骨髄バンク登録事業
27年2月18日	第63回長崎県献血推進協議会	長崎タクシー 会館	33人	平成27年度長崎県献血推進 計画(案)について協議等
27年2月28日	平成26年度血液製剤使用適正化セミ ナー及び輸血療法懇話会	長崎市 (原爆資料館)	154人	県内の医療機関における血液 製剤使用適正化の取り組み等 について講演

(2) 各市町における平成26年度啓発運動実施結果

市町名	事業実績
長崎市	<p>愛の血液助け合い運動月間</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報ながさき7月号に掲載 ・献血啓発用ポスター・チラシの支所等及び行政センター22か所に掲示並びに配布依頼 ・市役所本館玄関及び別館玄関掲示板にポスターの掲示(7月) ・長崎市メールマガジンで配信 ・消防局屋外LED掲示板の活用(7月) ・市内高等学校等(高校20校、医療専門学校1校)を訪問し、献血への協力を依頼(7/7~8) ・「1日所長」行事に出席し、その後浜町アーケードにおいて、献血啓発用チラシ等を配布 ・長崎県献血推進大会に出席 <p>はたちの献血キャンペーン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報ながさき1月号に記事を掲載 ・長崎市メールマガジンで配信 ・「はたちの献血」キャンペーンポスター・チラシを関係施設等71ヶ所に掲示並びに配布依頼 ・消防局屋外LED掲示板の活用(1月~2月) <p>献血実施の協力等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市役所等における献血実施(合計15回)の前に市役所本館玄関及び別館玄関掲示板へポスターを掲示するとともに、電子メールにより各課の所属長あてに職員へ献血の協力依頼を実施 ・献血当日は、庁舎内全館放送(午前・午後の各1回)による周知と各課を回り(午前・午後の各1回)直接に職員へ献血協力依頼 <p>献血推進協議会(協力会)の実施状況</p> <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第9回「いのちと献血俳句コンテスト」募集ポスター及びチラシを支所等及び各行政センターへ配布(6/30) ・長崎市骨髄バンクドナー登録会において献血啓発チラシ及びうちわを配布(9/13) ・「全国学生クリスマス献血」キャンペーン2014のポスターを長崎市役所本館玄関及び別館玄関掲示板に掲示
佐世保市	<p>愛の血液助け合い運動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報紙、市ホームページ、市ツイッターへの掲載 ・市関係施設へのポスターの掲示、チラシの配布による広報 ・七夕献血キャンペーンのニュースリリースによる広報 ・「長崎県献血フェスタ2014inながさき(長崎県献血推進大会)」への参加 <p>はたちの献血キャンペーン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市ホームページへの掲載、市関係施設へのポスターの掲示、チラシの配布 <p>献血実施の協力等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市関係機関(本庁、支所、消防局等)での献血実施(2月2日現在25回)への協力 ・市役所における献血時(合計7回)に、ポスターの掲示、市ホームページ、市ツイッターへの掲載や庁舎内全館放送による周知 ・各支所における献血時(合計6回)に防災行政無線による市民への周知 <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「いのちと献血俳句コンテスト」ポスター、募集チラシの市関係施設への配付 ・「全国学生クリスマス献血キャンペーン」広報紙、市ホームページへの掲載、ニュースリリースによる広報 ・「母の日献血」ニュースリリース、庁内全館放送による広報 ・「夏休み親子献血教室」ニュースリリースによる広報 ・献血ルームからの成分献血の緊急依頼時(合計4回)に、職員への呼びかけ、市ツイッターへの掲載、庁内全館放送等による協力依頼

市町名	事業実績
西海市	<p>愛の血液助け合い運動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西海市内の公共施設へポスター掲示とチラシを配布 ・広報誌への掲載 ・検診会場でのポスター掲示及び啓発用チラシの配付 <p>はたちの献血キャンペーン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報誌への掲載 ・成人式会場でのポスター掲示及び啓発用チラシの配付 ・公用車へポスターを掲示 <p>献血実施の協力等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消防団合同訓練 ・献血車の活動日時を防災行政無線で周知 ・公共施設へポスター掲示 ・献血時の粗品配布
長与町	<p>愛の血液助け合い運動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・庁舎内におけるポスター掲示とチラシ配布 <p>はたちの献血キャンペーン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・庁舎及び公民館等でのポスター掲示 ・成人式でのチラシ配布 <p>献血実施の協力等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町広報（5、8、11、1月号）に献血車来庁のお知らせを掲載 ・ホームページへの掲載
時津町	<p>愛の血液助け合い運動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・庁舎内におけるポスター掲示とチラシ配布 <p>はたちの献血キャンペーン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町舎内にポスター掲示、その他町内公共施設へ掲示。 ・町ホームページに掲載 ・成人式においてパンフレット配布 <p>献血実施の協力等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町内放送による広報 ・献血実施の周辺施設に献血啓発ポスターの掲示 ・献血協力者への記念品贈呈
諫早市	<p>愛の血液助け合い運動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・懸垂幕等の設置による広報活動 ・広報誌による広報活動 ・ポスターの掲示、啓発用チラシの配布 ・長崎県献血推進大会に出席 <p>はたちの献血キャンペーン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ポスターの掲示 ・成人式において啓発用チラシの配布 <p>献血実施の協力等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・献血時にPR用粗品を配布（通年） ・歳末街頭献血呼びかけ（12/27、市内アーケード）
大村市	<p>愛の血液助け合い運動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市役所にポスター・リーフレット掲示 ・市内の公共施設にポスター、リーフレット掲示依頼 ・市役所で献血を実施（7/3） ・広報おおむら7月号に掲載 <p>はたちの献血キャンペーン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市役所、市内公共施設にポスター・チラシを掲示、配布依頼 ・市内で献血を実施（1/9、1/15、1/25） ・献血予定をホームページに掲載 <p>献血実施の協力等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内で毎月献血実施 <ul style="list-style-type: none"> ：FMおおむら、市ホームページ及び広報おおむらの掲載による広報 ・大村ライオンズクラブ3クラブ共催の献血（年3回） <ul style="list-style-type: none"> ：大村市民会館正面玄関前で献血を実施（6,10,3月）

市町名	事業実績
東彼杵町	<p>愛の血液助け合い運動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 広報誌による広報活動 ・ 役場職員に一斉メール送信 ・ 町内献血の実施とオフトーク放送（町内放送） <p>はたちの献血キャンペーン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 役場、教育委員会にポスター掲示。 ・ チラシを成人式資料に同封 <p>献血実施の協力等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 広報による周知（毎回） ・ 献血実施日の3日前からのオフトーク放送（5,8,9,11,1,3月） ・ 実施場所へのポスター掲示・関係団体への案内・御礼状送付 <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第9回「いのちと献血俳句コンテスト」募集ポスター及びチラシを役場ホール及び保健センターへ掲示 ・ ふるさとふれあいまつりの行事イベントで献血を実施。（11/29） ・ 町内6事業所での献血実施。
川棚町	<p>愛の血液助け合い運動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 広報誌による広報活動 <p>はたちの献血キャンペーン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 成人式において、はたちの献血チラシを配布 <p>献血実施の協力等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 町広報誌、ホームページ、携帯電話モバイルサイト、NBCテレビデータ放送へ掲載 ・ 献血会場へポスター掲示 ・ 献血協力推進委員へ献血実施の文書を送付 <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 26年度、初めて正月（1月3日）に川棚駅前献血を実施。
波佐見町	<p>愛の血液助け合い運動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 広報誌による広報活動 ・ 町内放送、ポスターの掲示 ・ ケーブルテレビデータ放送への掲載 ・ 町内献血の実施 <p>はたちの献血キャンペーン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 成人式において啓発用チラシを配布。 ・ 広報誌による広報活動、町ホームページに掲載。 ・ 町内献血の実施（1/3）と町内放送。 <p>献血実施の協力等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 広報誌、ホームページ等で献血日程を掲載 ・ 町内放送による広報 ・ 町内公共施設に献血啓発ポスターの掲示 ・ 献血協力者（不採血者含む）への記念品贈呈 <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 陶器まつり開催会場での献血の実施 ・ 各種健（検）診等の折ポスター掲示
島原市	<p>愛の血液助け合い運動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 広報誌による広報活動 ・ 市庁舎及び公民館等におけるポスターの掲示 ・ 市内献血の実施 <p>はたちの献血キャンペーン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 広報誌による広報活動 ・ 成人式において啓発用チラシを配布 <p>献血実施の協力等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 献血日程のホームページへの掲載 ・ 血液センターからのポスター掲示、チラシ配布 ・ 献血時の粗品配布 <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 健康福祉まつりにおけるイベントの開催（11/23） <p>: 会場にて献血の実施。</p>

市町名	事業実績
雲仙市	<p>愛の血液助け合い運動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報誌による広報活動 ・市庁舎及び公民館等におけるポスターの掲示 ・市内献血の実施 <p>はたちの献血キャンペーン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報誌による広報活動 ・成人式においてチラシおよび献血ウォーカー配布 <p>献血実施の協力等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎月実施日程（公表可能な会場のみ）をホームページ、広報紙に掲載 ・実施一週間前から主要施設の電光掲示板による案内、当日の防災無線による周知 ・実施地区の自治会配布にて開催の案内 ・血液センターからの広告物の掲示(市役所・各総合支所) ・献血に同行し記念品贈呈及び次回協力の要請 <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・献血可能人数の底上げのための「比重改善レシビ」の作成とホームページによる啓発 ・市のホームページに「Love in Action」へのリンク
南島原市	<p>愛の血液助け合い運動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報誌による広報活動 ・市庁舎及び公民館等におけるポスターの掲示 ・市内献血の実施 <p>はたちの献血キャンペーン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報誌による広報活動 ・成人式においてチラシ配布 <p>献血実施の協力等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内8か町（各支所、保健センター、事業所）での採血者への記念品の贈呈 ・ホームページによる広報 ・実施日前日、防災無線を利用した市民への呼びかけ ・市職員への電子掲示板による呼びかけ <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高校献血時に記念品の贈呈 ・献血功労者（50回・30回到達者）への感謝状・記念品の贈呈
平戸市	<p>愛の血液助け合い運動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ポスターの掲示 ・市広報掲載 <p>はたちの献血キャンペーン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・成人式においてチラシ配布 <p>献血実施の協力等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業所にポスター掲示依頼（実施前日） ・市広報掲載(実施月) ・献血当日に行政防災無線による放送（随時）
松浦市	<p>愛の血液助け合い運動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報誌による広報活動 ・市庁舎、支所、出張所におけるポスターの掲示、チラシ配布 <p>はたちの献血キャンペーン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・成人式において、献血関係のリーフレットを配布 ・ポスターを市役所、支所、公民館等に掲示（期間は施設ごとに任意） <p>献血実施の協力等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・献血実施2～3週間前に、当該事業所へ協力依頼とポスターの掲示 <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・松浦水軍祭りの際に献血の実施及び献血関係のリーフレットを配布（10月）
佐々町	<p>愛の血液助け合い運動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報誌による広報活動 ・公共施設（役場、健康相談センター）におけるポスターの掲示、パンフレット配布 <p>はたちの献血キャンペーン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共施設（役場、健康相談センター）におけるポスターの掲示 <p>献血実施の協力等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業所にポスター掲示

市町名	事業実績
五島市	<p>愛の血液助け合い運動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本庁、支所へのポスター掲示、学校関係へのポスター配布 <p>はたちの献血キャンペーン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・成人式の式場でのポスター掲示 ・新成人へのチラシ配布 ・広報誌による広報活動 <p>献血実施の協力等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報紙による周知（4, 9, 1月）チラシの町内会班回覧 ・各種団体、企業への訪問活動（ポスター掲示依頼、チラシ配布） ・市の本庁舎、各支所、出張所、保健センターにポスター掲示 ・市職員への電子掲示板による協力依頼 <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「いのちと献血俳句コンテスト」のポスター掲示 ・市内高校への啓発用 DVD の配布（教材として）
小値賀町	<p>愛の血液助け合い運動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ポスターの掲示（公共施設、町内各団体等） <p>はたちの献血キャンペーン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・成人式における成人該当者へのリーフレット等の配布及び式会場へのポスター掲示 <p>献血実施の協力等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・巡回献血実施前に、各世帯・職場・団体等に献血への協力依頼チラシの配布 ・防災無線にて広報 ・比重不足による不採血者のためのチラシ作成・配布 <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いのちと献血俳句コンテストの広報（ポスターの掲示及びチラシの窓口設置）
新上五島町	<p>愛の血液助け合い運動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本庁健康保険課、総合窓口課、各支所でポスターを掲示。 ・町内献血の実施と、町内放送・各家庭回覧文書及び事業所への協力依頼の文書を発送。 <p>はたちの献血キャンペーン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・成人式会場においてチラシの配布 <p>献血実施の協力等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世帯回覧、町内放送、ポスター掲示、業所への協力依頼（6月、12月）
壱岐市	<p>愛の血液助け合い運動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共施設におけるポスターの掲示、チラシ配布 ・市内献血の実施と協力呼びかけの実施。 <p>はたちの献血キャンペーン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報誌による広報活動 ・成人式会場においてチラシの配布 ・ブログでの紹介 <p>献血実施の協力等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ケーブルテレビ、行政無線、広報誌、壱岐市ホームページで巡回献血実施の周知（7月、1月） ・市内全域、献血協力団体（6団体）、協力事業者（32事業者）への協力依頼（6月、12月） ・ケーブルテレビを利用した巡回献血の周知・採血検査基準の変更の周知 <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いのちと献血俳句コンテストの広報（6月） ・啓発の目的で協力会、献血の様子をケーブルテレビで放映
対馬市	<p>愛の血液助け合い運動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・庁舎内にて啓発用ポスターの掲示、啓発用チラシの配布 ・ケーブルテレビを利用した周知・啓発 <p>はたちの献血キャンペーン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・成人式会場においてチラシの配布 <p>献血実施の協力等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ポスター掲示、世帯回覧、町内放送 ・ケーブルテレビを利用した周知、協力依頼 <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「いのちと献血俳句コンテスト」のポスター掲示及びチラシ配布

(3) 平成26年度長崎県献血推進大会開催状況

日 時 7月26日(土)13時30分～16時00分

場 所 長崎チトセピアホール

内 容 県、日本赤十字社長崎県支部及び長崎県献血推進協議会主催。献血運動の推進に長年にわたり積極的に協力していただいた個人や団体に対し、長崎県知事及び日赤長崎県支部長の感謝状を贈呈し、これまでの献血推進功労に感謝の意を表した。

また、今回は若年層への献血思想の啓発のため、当該大会を第1部とし、第2部に献血フォーラムを、第3部にミニライブを組み入れた「長崎県献血フェスタ2014 in ながさき」を開催した。

参 加 者 344名(受賞者117名、一般参加等79名、高校生94名ほか)

(受賞者)

			長崎県の 受賞者数	全国の 受賞者数		
厚生労働大臣	表彰状	団体	2	95		
		個人				
	感謝状	団体	6	305		
		個人				
知事感謝状	献血功労		団体			
			個人			
	献血協力	団体		9		
		個人	献血回数600回以上			
			献血回数500回以上		1	
			献血回数400回以上		1	
			献血回数300回以上		10	
			献血回数200回以上		18	
献血回数100回以上			87			
献血回数40回以上			281			
日本赤十字社	金色有功章		献血団体	3	6,024	
			献血推進者			
	銀色有功章		献血団体	11	9,540	
			献血推進者			
日本赤十字社長崎県支部感謝状			団体	10		
			個人	5		

5 . 平成 2 7 年度 献 血 計 画

(1) 献 血 目 標 (県 全 体) (人 口 : 1,385,570 人)

200mL 献 血	1,040 人
400mL 献 血	43,770 人
血 漿 成 分 献 血	4,500 人
血 小 板 成 分 献 血	10,360 人
合 計	59,670 人 (人 口 比 : 4 . 3 %)
献 血 量	24,020L

(献 血 目 標 内 訳)

市 町 (長 崎 市、佐 世 保 市 を 除 く) (人 口 : 697,155 人)

人 口 比 3 . 2 % 22,152 人

200mL 献 血	514 人
400mL 献 血	21,638 人

長 崎 市 (人 口 : 433,514 人)

人 口 比 5 . 5 % 23,950 人

200mL 献 血	336 人
400mL 献 血	14,128 人
血 漿 成 分 献 血	2,873 人
血 小 板 成 分 献 血	6,613 人

佐 世 保 市 (人 口 : 254,901 人)

人 口 比 5 . 3 % 13,568 人

200mL 献 血	190 人
400mL 献 血	8,004 人
血 漿 成 分 献 血	1,627 人
血 小 板 成 分 献 血	3,747 人

人 口 は 平 成 2 6 年 10 月 1 日 現 在 の 推 定 人 口 (県 統 計 課 調 べ)

(2) 平 成 2 7 年 度 保 健 所 別 献 血 目 標

	献 血 可 能 人 口	200mL 献 血	400mL 献 血	血 漿 成 分 献 血	血 小 板 成 分 献 血	計	献 血 量
	人	人	人	人	人	人	L
長 崎 県	785,563	1,040	43,770	4,500	10,360	59,670	24,020.0
長 崎 市	253,561	336	14,128	2,873	6,613	23,950	9,742.6
佐 世 保 市	143,656	190	8,004	1,627	3,747	13,568	5,519.4
西 彼 保 健 所	59,177	78	3,297			3,375	1,334.4
県 央 保 健 所	156,900	207	8,742			8,949	3,538.2
県 南 保 健 所	73,718	98	4,108			4,206	1,662.8
県 北 保 健 所	36,779	49	2,049			2,098	829.4
五 島 保 健 所	19,669	26	1,096			1,122	443.6
上 五 島 保 健 所	11,514	16	642			658	260.0
壱 岐 保 健 所	13,836	18	771			789	312.0
対 馬 保 健 所	16,753	22	933			955	377.6

献 血 可 能 人 口 と は 1 6 歳 か ら 6 4 歳 ま で の 人 口 で、平 成 2 6 年 10 月 1 日 現 在 の 推 定 人 口 (県 統 計 課 調 べ)

6 . 造血幹細胞移植推進事業

(1) 経 過

昭和 62 年 12 月	「全国骨髄バンクを進める会」(ボランティア団体)発足
平成 03 年 12 月	財団法人骨髄移植推進財団(日本骨髄バンク)の設立許可 長崎県赤十字血液センター、佐世保赤十字血液センター内に骨髄データセンターを設置
平成 04 年 01 月	骨髄提供希望者登録受付、HLA 検査を開始
06 月	日本骨髄バンクが患者登録の受付開始
10 月	「骨髄バンク推進月間」制定(12 月)
平成 05 年 01 月	日本骨髄バンクによる第 1 例目の非血縁者間骨髄移植実施
平成 06 年 10 月	九州骨髄バンク推進連絡会議長崎支部(現:長崎県骨髄バンク推進連絡会議)発足 全国の保健所でドナー登録受付開始
平成 07 年 04 月	長崎県骨髄提供希望者登録推進事業実施要領の策定 県下 2 保健所(島原、松浦)で登録者受付開始
平成 10 年 08 月	日本骨髄バンクのドナー登録者 10 万人突破
10 月	県下 6 保健所(県南、県北、五島、上五島、壱岐、対馬)で登録者受付開始
平成 12 年度 ~	休日における骨髄ドナー集団登録会実施 (長崎市・佐世保市)
平成 14 年 02 月	日本骨髄バンクのドナー登録者 15 万人突破
平成 14 年度 ~	献血併行型骨髄ドナー登録会実施(長崎県庁)
平成 16 年 11 月	日本骨髄バンクのドナー登録者 20 万人突破
平成 17 年 03 月	骨髄ドナー登録要件変更
平成 18 年 06 月	日本骨髄バンクのドナー登録者 25 万人突破
平成 20 年 01 月	日本骨髄バンクのドナー登録者 30 万人突破
平成 21 年 03 月	県内のドナー登録者目標 3,259 人突破
平成 21 年度 ~	離島地区における献血併行型ドナー登録会実施
平成 23 年 03 月	日本骨髄バンクのドナー登録者 40 万人突破
平成 24 年 09 月	「移植に用いる造血幹細胞の適正な提供の推進に関する法律」が成立、公布
平成 25 年 10 月	財団法人骨髄移植推進財団が「公益財団法人日本骨髄バンク」に名称変更
平成 26 年 01 月	「移植に用いる造血幹細胞の適正な提供の推進に関する法律」が施行

(2) 骨髄提供希望者及び移植希望者登録状況

(H27.3 末現在)

		全 国	長 崎 県
骨髄提供希望者		450,597人	6,955人
骨髄移植希望者 (海外含む)	累計	44,475人	323人
	現在	2,758人	9人

(3) 長崎県骨髄バンク推進連絡会議(ボランティア団体)による講演会等の開催(県補助事業)

目 的：骨髄移植に対する県民の理解を深め、骨髄提供希望者(ドナー)の登録促進を図る

主 催：長崎県骨髄バンク推進連絡会議

【講演会】

平成26年度骨髄ドナー登録推進研修会

(日時)平成27年2月6日(金)13:00～15:30

(場所)長崎タクシー会館 4階会議室

(参加者数)34名(市町職員：13名、県立保健所職員：11名、
ボランティア説明員等4名、日赤職員等：6名)

(内容)

〔基調講演〕「造血幹細胞移植の基礎知識と最近の動向について」

長崎大学病院 細胞療法部 副部長 長井 一浩 先生

〔講話〕「骨髄バンク事業の概要について」

長崎県骨髄バンク推進連絡会議 代表 北田 康治

〔講話〕「命のリレー」～骨髄移植体験談～

日本骨髄バンク ボランティア説明員 山内 千晶 氏

【説明員養成講習会】

- ・平成26年11月26日(上五島地区) 参加者数：10人(ライオンズ)
- ・平成27年3月5日(諫早地区) 参加者数：46人(ライオンズ)
- ・平成27年3月18日(県南地区) 参加者数：39人(ライオンズ)

(4) 平成26年度「骨髄移植推進月間」実施結果(長崎市、佐世保市を除く)

テレビ、ラジオ、新聞雑誌等による広報について

放送年月日	放送局名	番組名
10月中	波佐見ケーブルテレビ	はさみトピックス
10月中	対馬市CATV	官公庁からのお知らせ(文字広告)

新聞雑誌等

掲載年月日	新聞雑誌等名	主な掲載内容
10月	大村市ホームページ	骨髄バンク推進月間について
10月	広報波佐見(10月号)	骨髄移植、バンク登録について
10月	県北保健所「健康づくり通信」	骨髄移植、バンク登録について
10月	広報さざ(10月号)	骨髄移植、バンク登録について
10月	対馬保健所ホームページ	骨髄バンク推進月間について

ポスター、パンフレット等による広報について

種 類	部 数	配 布 先
ポスター	240	保健所、市町、病院、大学等
パンフレット、リーフレット	1,400	保健所、市町、学生、会議等
ティッシュ	2,230	保健所、一般住民

その他特記事項

- 1) 学園祭や研修会等において、学生や住民、関係者へパンフレット等を配布。
(西彼、県央、県南、五島、上五島、壱岐保健所)
- 2) 庁舎、支所等にポスター掲示、窓口リーフレット類を設置、配布。
(西海市、長与町、諫早市、大村市、東彼杵町、川棚町、島原市、雲仙市、南島原市、平戸市、五島市、新上五島町、小値賀町、壱岐市、対馬市)
- 3) 水軍まつり「健康づくり体験コーナー」でパンフレットを配布(松浦市)
- 4) 婦人がん検診会場にポスターを掲示(波佐見町)

(5) 骨髄ドナー登録 年度別新規登録者数等

年度	~H9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
保健所	18	25	18	12	14	11	14	19	35	27	23
血液センター（合計）	938	207	102	84	97	91	110	94	225	202	183
（内訳 長崎センター）	643	148	67	58	70	51	73	67	122	120	108
（内訳 佐世保出張所）	295	59	35	26	27	40	37	27	103	82	75
休日ドナー登録				28	106	96	47	69	106	111	145
献血併行型						8		18	25	76	165
献血バス									5	14	12
合計	956	232	120	124	217	206	171	200	396	430	528
累計		1,188	1,308	1,432	1,649	1,855	2,026	2,226	2,622	3,052	3,580
登録者数			1,139	1,200	1,370	1,522	1,636	1,763	2,087	2,444	2,891

年度	20	21	22	23	24	25	26	合計
保健所	10	13	6	9	8	7	2	271
血液センター（合計）	209	111	108	106	71	60	32	3,030
（内訳 長崎センター）	125	74	67	65	47	33	21	1,959
（内訳 佐世保出張所）	84	37	41	41	24	27	11	1,071
休日ドナー登録	91	123	33	18	15	3	2	993
献血併行型	145	424	759	1,113	825	603	478	4,639
献血バス	22	21	13	10	3	7	1	108
合計	477	692	919	1,256	922	680	515	
累計	4,057	4,749	5,668	6,924	7,846	8,526	9,041	
登録者数	3,281	3,842	4,593	5,645	6,345	6,750	6,955	

注1. 合計・累計は、県下骨髄バンクデータセンターで実施された検査の結果、新規に登録された者の合計・累計を示す。

2. 実登録者数とは、新規に登録された者の累計のうち、年齢超過などによる登録を取り消された者を差し引いた登録者数。

(6) 長崎県内骨髄ドナー登録受付窓口一覧

(平成27年4月1日現在)

受付施設		受付曜日・時間
献血ルーム「はまのまち」 〒850-0853 長崎市浜町 8-10 095-824-3332 Fax 095-824-2383		年末年始(12月31日～1月2日)及び 毎週木曜日を除く毎日 10:00～12:00、13:00～17:30(事前予約制)
献血ルーム「西海」 〒857-0056 佐世保市上京町 6-16 0956-25-2440 Fax 0956-23-7220		年末年始(12月31日～1月2日)及び 毎週金曜日を除く毎日 10:00～12:00、13:00～17:30
西彼保健所 〒852-8061 長崎市滑石 1-9-5 095-856-0691 Fax095-856-0692		月～木曜日(祝祭日を除く) 9:00～17:00 即日対応ができない場合もありますので、事前に登録受付希望日について予約が必要となります。
県央保健所 〒854-0081 諫早市栄田町 26-49 0957-26-3304 Fax 0957-26-9870		
県南保健所 〒855-0043 島原市新田町 347-9 0957-62-3287 Fax 0957-64-6520		
県北保健所 〒859-4807 平戸市田平町里免 1126-1 0950-57-3933 Fax 0950-57-3666		
五島保健所	〒853-0007 五島市福江町 7-2 0959-72-3125 Fax 0959-75-0102	登録希望については 随時受け付けていま すが、採血については 次のとおりとなりま す。 献血バスの来島時 にあわせて保健所と 日程調整のうえ、献血 バ等で別途実施 保健所と日程調整 のうえ保健所で実施
上五島保健所	〒857-4211 南松浦郡新上五島町有川郷 2254-17 0959-42-1121 Fax 0959-42-1124	
壱岐保健所	〒811-5133 壱岐市郷ノ浦町本村触 620-5 0920-47-0260 Fax 0920-47-6357	
対馬保健所	〒817-8520 対馬市厳原町宮谷 224 0920-52-0166 Fax 0920-52-7403	
		月～木曜日 (祝祭日を除く) 9:00 ～ 17:00 (事前予約制)

麻藥・毒劇物關係

1. 麻薬及び向精神薬監視指導

(1) 麻薬取扱者等年次推移

年度	家庭麻薬製造業者	麻 薬					覚せい剤		覚せい剤原料		合計
		卸売業者	小売業者	管理者	施用者	研究者	研究者	施用機関	取扱者	研究者	
26	1	36	661	243	3,149	26	8	1	39	1	4,165
25	1	35	654	252	3,238	25	10	1	38	1	4,255
24	1	33	614	252	3,168	28	12	1	37	1	4,147
23	1	33	584	248	3,123	27	12	1	37	1	4,067
22	1	30	564	242	3,080	25	11	1	35	1	3,990

(2) 麻薬取扱者等事務処理状況

免許種類 種別	家庭麻薬製造業者	麻 薬					覚せい剤		覚せい剤原料		けし栽培者	大 麻	
		卸売業者	小売業者	管理者	施用者	研究者	研究者	施用機関	取扱者	研究者		研究者	栽培者
免許		10	432	215	1,914	17	3		10		1	6	1
変更		3	18	9	637	1			2				
再交付					2								
廃止		1	26	36	181		1						
取り下げ													
計	0	14	476	260	2734	18	4	0	12	0	1	6	1

(3) 麻薬等事故届数

年度 届出種別	破損	蒸発	流失	焼失	喪失	盗取	所在不明	その他	計
25	20		30				2	1	53
24	28		24				5	12	69
23	26		36					10	72
22	34		27		1		3	4	69

(4) 麻薬廃棄届・調剤済麻薬廃棄届件数

廃棄届出		調剤済麻薬廃棄届出	
件数	品目数	件数	品目数
275	675	561	3,291

(5) 麻薬中毒者

観察指導対象者数	医療麻薬中毒者届出数	
	診断届出数	転届出数
1 人	0 人	0 人

(6) 立入検査実施施設数の推移（麻薬）

年度	監視対象施設数	立入検査実施施設数	監視率	立入検査施設数内訳							
				家庭麻薬製造業者	卸売業者	小売業者	病院	一般診療所	歯科診療所	飼育動物診療施設	麻薬研究者
26	1,551	598	38.6%	2	32	322	161	74		6	1
25	1,552	578	37.2%		25	331	134	71		15	2
24	1,525	481	31.5%		25	266	117	59		11	3
23	1,484	644	43.4%	1	34	403	142	59		4	1
22	1,454	735	50.6%	2	55	427	148	94		6	3

(7) 違反発見施設数の推移（麻薬）

年度	立入検査施設数	違反発見施設数	違反率	違反発見施設数内訳							
				家庭麻薬製造業者	卸売業者	小売業者	病院	一般診療所	歯科診療所	飼育動物診療施設	麻薬研究者
26	598	26	4.3%		1	5	7	12		1	
25	578	28	4.8%			4	11	12		1	
24	481	20	4.2%			4	3	12		1	
23	644	33	5.1%			9	17	7			
22	735	41	5.6%		2	7	15	17			

(8) 違反内容及び処分内容の推移（麻薬）

年度	違反発見施設数	違反内容								処分			
		自己施用	中毒者施用	保管不備	記録不備	カルテ不備	報告・届出	譲渡・譲受	その他	計	警告・注意書	始末書・顛末書	説諭
26	26			16	8	2		1	1	28	0	1	25
25	28			14	9	3			9	35	0	0	28
24	20			9	7	3		1	4	24	2	3	17
23	33			6	10	5		3	12	36	1	7	29
22	41			18	12	6	1	2	3	42	7	6	35

(9) 保健所別監視対象施設数(麻薬)(平成26年度)

区分 保健所	監視対象施設数	監視対象施設数内訳							
		家庭麻薬製造業者	卸売業者	小売業者	病院	一般診療所	歯科診療所	飼育動物診療施設	麻薬研究者
西彼保健所	109		1	41	8	50		8	1
県央保健所	285		9	113	27	121		14	1
県南保健所	122		4	47	17	48		6	
県北保健所	57			23	10	22		2	
五島保健所	42		3	21	4	12		2	
上五島保健所	19			11	1	6		1	
壱岐保健所	25			11	6	5		3	
対馬保健所	15		1	7	3	3		1	
本 庁	877	1	18	386	71	342		35	24
合 計	1,551	1	36	660	147	609	0	72	26

(10) 保健所別立入検査実施施設数(麻薬)(平成26年度)

区分 保健所	監視対象施設数	立入検査実施施設数	監視率	立入検査実施施設数内訳								違反施設数
				家庭麻薬製造業者	卸売業者	小売業者	病院	一般診療所	歯科診療所	飼育動物診療施設	麻薬研究者	
西彼保健所	109	79	72.5	2	1	52	10	12		1	1	
県央保健所	285	160	56.1		6	88	37	29				5
県南保健所	122	84	68.9		6	44	27	7				9
県北保健所	57	26	45.6			11	14	1				
五島保健所	42	43	102.4		4	25	10	4				2
上五島保健所	19	19	100.0			14	3	2				
壱岐保健所	25	24	96.0			16	8					1
対馬保健所	15	18	120.0		1	9	6			2		1
本 庁	877	145	16.5		14	63	46	19		3		8
合 計	1,551	598	38.6	2	32	322	161	74	0	6	1	26

(11) 医療用麻薬消費量(数値は麻薬卸売業者から麻薬診療施設等への譲渡報告による)

品名	年			平成26年		平成25年		平成24年	
	容器			容器数	数量	容器数	数量	容器数	数量
	容量	数量	単位						
アヘン末		5	g						
アヘン散		25	g			1	25		
アヘン汁		25	mL	19	475	28	700	21	525
アヘントコ散		25	g	11	275	9	225	11	275
オピアル		5	g						
オピアル注射液	1mLx	10	A	1	10	1	10	2	20
オピアド注射液	1mLx	10	A						
弱オピアド注射液	1mLx	10	A					1	10
オピアド注射液	1mLx	10	A	7	70	5	50		
モルヒネ塩酸塩水和物		5	g	76	380	38	190	76	380
モルヒネ塩酸塩錠	10mgPTP	80	T	230	18400	549	43920	701	56080
モルヒネ塩酸塩錠	10mg	100	T	1	100				
バシロキサム錠30mg		50	Cap	59	2950	40	2000	31	1550
バシロキサム錠30mg		100	Cap						
バシロキサム錠60mg		50	Cap	8	400	2	100	7	350
バシロキサム錠60mg		100	Cap						
バシロキサム錠120mg		50	Cap			4	200	7	350
バシロキサム錠120mg		100	Cap						
モルヒネ塩酸塩注10mg	1mLx	10	A	1,109	11090	1,056	10560	919	9190
モルヒネ塩酸塩注50mg	5mLx	5	A	650	3250	846	4230	645	3225
モルヒネ塩酸塩注50mg	5mLx	10	A	147	1470	185	1850	115	1150
モルヒネ塩酸塩注200mg	5mLx	1	A					2	2
モルヒネ塩酸塩注200mg	5mLx	5	A	170	850	385	1925	240	1200
モルヒネ塩酸塩注200mg	5mLx	10	A						
プロピオフェノール1%注射液	5mLx	5	本	12	60	44	220	4	20
プロピオフェノール1%注射液	10mLx	5	本	37	185	53	265	69	345
モルヒネ注射液	1mLx	10	A						
アヘン抽出剤10mg	10mg	50	個	167	8350	235	11750	252	12600
アヘン抽出剤20mg	20mg	50	個	44	2200	72	3600	103	5150
アヘン抽出剤30mg	30mg	30	個	40	1200	13	390	42	1260
オピアド内服液5mg	5mg	20	包	1,771	35420	1,898	37960	1,657	33140
オピアド内服液10mg	10mg	20	包	943	18860	1,078	21560	1,077	21540
MSOシロキサム錠10mg	10mg	50	T						
MSOシロキサム錠10mg	10mg	100	T	3	300	13	1300		
MSOシロキサム錠10mg	10mgPTP	100	T	163	16300	193	19300	181	18100
MSOシロキサム錠10mg	10mgPTP	200	T					5	1000
MSOシロキサム錠30mg	30mg	50	T						
MSOシロキサム錠30mg	30mgPTP	100	T	33	3300	45	4500	45	4500
MSOシロキサム錠60mg	60mg	50	T	1	50				
MSOシロキサム錠60mg	60mgPTP	100	T	7	700	7	700	2	200
ビーガード錠20mg	20mgPTPチャイルドプルーフ	14	T	76	1064	104	1456	69	966
ビーガード錠20mg	20mgPTP	50	T					11	550
ビーガード錠30mg	30mgPTPチャイルドプルーフ	14	T						
ビーガード錠30mg	30mgPTP	50	T						
ビーガード錠60mg	60mgPTPチャイルドプルーフ	14	T	3	42				
ビーガード錠60mg	60mgPTP	50	T					1	50
ビーガード錠120mg	120mgPTPチャイルドプルーフ	14	T	24	336	8	112	30	420
ビーガード錠120mg	120mgPTP	50	T						
カシロキサム錠20mg	20mgPTP	50	Cap	63	3150	81	4050	104	5200
カシロキサム錠20mg	20mgPTP	100	Cap						
カシロキサム錠30mg	30mgPTP	50	Cap	23	1150	19	950	40	2000
カシロキサム錠30mg	30mgPTP	100	Cap						
カシロキサム錠60mg	60mgPTP	50	Cap	15	750	60	3000	97	4850
カシロキサム錠60mg	60mgPTP	100	Cap						

品名	年			平成26年		平成25年		平成24年	
	容器			容器数	数量	容器数	数量	容器数	数量
	容量	数量	単位						
カブ イソステリック粒30mg	30mg	50	包						
カブ イソステリック粒60mg	60mg	50	包						
カブ イソステリック粒120mg	120mg	50	包						
カハ ス細粒2%	0.5g	40	包	142	5680	40	1600	116	4640
カハ ス細粒2%	0.5g	200	包						
カハ ス細粒6%	0.5g	40	包	75	3000	83	3320	41	1640
カハ ス細粒6%	0.5g	200	包						
カハ ス細粒2%		20	g						
カハ ス細粒6%		20	g						
MSツイソロンカ 丸10mg	10mgPTP	40	Cap	58	2320	67	2680	57	2280
MSツイソロンカ 丸10mg	10mgPTP	100	Cap						
MSツイソロンカ 丸30mg	30mgPTP	40	Cap	9	360	12	480	8	320
MSツイソロンカ 丸30mg	30mgPTP	100	Cap						
MSツイソロンカ 丸60mg	60mgPTP	40	Cap						
MSツイソロンカ 丸60mg	60mgPTP	100	Cap						
カハルヒ社塩酸塩水和物		1	g						
カハ イソ酸塩水和物	5g	5	g						
カハ イソ酸塩水和物	25g	25	g	17	425	23	575	21	525
カハ イソ酸塩散10%	50g	50	g	93	4650	104	5200	93	4650
カハ イソ酸塩散10%	100g	100	g	200	20000	250	25000	264	26400
カハ イソ酸塩錠	20mg	50	T	87	4350	242	12100	317	15850
カハ イソ酸塩錠	20mgPTP	50	T	558	27900	152	7600		
カハ イソ酸塩錠	20mg	100	T	21	2100	49	4900	51	5100
カハ イソ酸塩錠	20mgPTP	100	T	200	20000	9	900		
ジヒドロイソ酸塩		5	g						
ジヒドロイソ酸塩散10%		50	g						
複方カハ ノ注射液	1mL x	10	A					70	700
ヒコト注射液	1mL x	10	A						
オキノム散2.5mg (オキノム散0.5%)	0.5gSP	30	包	2970	89100	3072	92160	2461	73830
オキノム散5mg (オキノム散0.5%)	1g	30	包	4,552	136560	5,021	150630	4539	136170
オキノム散10mg (オキノム散0.5%)	2g	30	包	34	1020	2,422	72660	1903	57090
オキノム散10mg (オキノム散1%)	1g	30	包	1,865	55950	249	7470		
オキノム散20mg (オキノム散2%)	1g	30	包	419	12570				
オキノム錠5mg	5mgPTP	20	T	405	8100				
オキノム錠5mg	5mg	50	T			2	100	1	50
オキノム錠5mg	5mgPTP	100	T	1,633	163300	1,920	192000	1,912	191200
オキノム錠10mg	10mgPTP	20	T	254	5080				
オキノム錠10mg	10mg	50	T						
オキノム錠10mg	10mgPTP	100	T	1,159	115900	1,310	131000	1,297	129700
オキノム錠20mg	20mgPTP	20	T	112	2240				
オキノム錠20mg	20mg	50	T	2	100				
オキノム錠20mg	20mgPTP	100	T	438	43800	482	48200	429	42900
オキノム錠40mg	40mgPTP	20	T	75	1500				
オキノム錠40mg	40mg	50	T						
オキノム錠40mg	40mgPTP	100	T	264	26400	332	33200	253	25300
オキノム徐放カ 丸5mg	5mgPTP	40	Cap						
オキノム徐放カ 丸5mg	5mgPTP	100	Cap						
オキノム徐放カ 丸10mg	10mgPTP	40	Cap	5	200				
オキノム徐放カ 丸10mg	10mgPTP	100	Cap						
オキノム徐放カ 丸20mg	20mgPTP	40	Cap						
オキノム徐放カ 丸20mg	20mgPTP	100	Cap						
オキノム徐放カ 丸40mg	40mgPTP	40	Cap						
オキノム徐放カ 丸40mg	40mgPTP	100	Cap						
オキノム注10mg	1mL x	10	A	129	1290	47	470	20	200
オキノム注50mg	5mL x	5	A	1775	8875	1224	6120	94	470
オキノム錠	2mg	100	T	113	11300	123	12300	119	11900

品名	年			平成26年		平成25年		平成24年	
	容器			容器数	数量	容器数	数量	容器数	数量
	容量	数量	単位						
コカイン塩酸塩		5 g	1	5					
ﾊﾞﾝｼﾞﾝ塩酸塩		1 g	1	1					
ﾊﾞﾝｼﾞﾝ塩酸塩注射液	35mg1mL	10 A	5,036	50360	4,733	47330	4625	46250	
ﾊﾞﾝｼﾞﾝ塩酸塩注射液	50mg1mL	10 A	141	1410	135	1350	152	1520	
弱ﾊﾞﾝｼﾞﾝ注射液	1mL x	10 A							
ﾊﾞﾝｼﾞﾝ注射液	1mL x	10 A	4	40	2	20	3	30	
ﾌﾞﾙﾌﾞﾙ注射液0.1mg	2mL x	10 A	13,230	132300	13,838	138380	14190	141900	
ﾌﾞﾙﾌﾞﾙ注射液0.25mg	5mL x	5 A	4,603	23015	4,328	21640	3777	18885	
ﾌﾞﾙﾌﾞﾙ注射液0.5mg	10mL x	5 A	1354	6770	1633	8165	1063	5315	
ﾃﾞﾌﾞﾙﾌﾞﾙ注射液2.5mg	2.5mg	5 枚							
ﾃﾞﾌﾞﾙﾌﾞﾙ注射液5mg	5mg	5 枚							
ﾃﾞﾌﾞﾙﾌﾞﾙ注射液7.5mg	7.5mg	5 枚							
ﾃﾞﾌﾞﾙﾌﾞﾙ注射液10mg	10mg	5 枚							
ﾃﾞﾌﾞﾙﾌﾞﾙ注射液MTﾊﾞﾝｼﾞﾝ2.1mg	2.1mg	5 枚	1,418	7090	1,837	9185	2036	10180	
ﾃﾞﾌﾞﾙﾌﾞﾙ注射液MTﾊﾞﾝｼﾞﾝ4.2mg	4.2mg	5 枚	1,130	5650	1,431	7155	1,722	8610	
ﾃﾞﾌﾞﾙﾌﾞﾙ注射液MTﾊﾞﾝｼﾞﾝ8.4mg	8.4mg	5 枚	438	2190	678	3390	787	3935	
ﾃﾞﾌﾞﾙﾌﾞﾙ注射液MTﾊﾞﾝｼﾞﾝ12.6mg	12.6mg	5 枚	113	565	135	675	278	1390	
ﾃﾞﾌﾞﾙﾌﾞﾙ注射液MTﾊﾞﾝｼﾞﾝ16.8mg	16.8mg	5 枚	63	315	183	915	365	1825	
ﾌﾞﾙﾌﾞﾙ3日用ﾃﾞﾌﾞﾙﾌﾞﾙ 2.1mg	2.1mg	5 枚	300	1500	177	885	37	185	
ﾌﾞﾙﾌﾞﾙ3日用ﾃﾞﾌﾞﾙﾌﾞﾙ 4.2mg	4.2mg	5 枚	335	1675	229	1145	53	265	
ﾌﾞﾙﾌﾞﾙ3日用ﾃﾞﾌﾞﾙﾌﾞﾙ 8.4mg	8.4mg	5 枚	123	615	85	425	33	165	
ﾌﾞﾙﾌﾞﾙ3日用ﾃﾞﾌﾞﾙﾌﾞﾙ 12.6mg	12.6mg	5 枚	24	120	14	70	8	40	
ﾌﾞﾙﾌﾞﾙ3日用ﾃﾞﾌﾞﾙﾌﾞﾙ 16.8mg	16.8mg	5 枚	52	260	124	620	24	120	
ﾌﾞﾙﾌﾞﾙｽﾃｰﾌﾞ 1mg	1mg	7 枚	3,862	27034	4,131	28917	3766	26362	
ﾌﾞﾙﾌﾞﾙｽﾃｰﾌﾞ 2mg	2mg	7 枚	3,651	25557	3,803	26621	3245	22715	
ﾌﾞﾙﾌﾞﾙｽﾃｰﾌﾞ 4mg	4mg	7 枚	2,119	14833	2,229	15603	1,729	12103	
ﾌﾞﾙﾌﾞﾙｽﾃｰﾌﾞ 6mg	6mg	7 枚	467	3269	413	2891	576	4032	
ﾌﾞﾙﾌﾞﾙｽﾃｰﾌﾞ 8mg	8mg	7 枚	891	6237	755	5285	644	4508	
ﾌﾞﾙﾌﾞﾙｽﾃｰﾌﾞ0.84mg	0.84mg	7 枚	760	5320	826	5782	818	5726	
ﾌﾞﾙﾌﾞﾙｽﾃｰﾌﾞ1.7mg	1.7mg	7 枚	1046	7322	795	5565	755	5285	
ﾌﾞﾙﾌﾞﾙｽﾃｰﾌﾞ3.4mg	3.4mg	7 枚	456	3192	413	2891	282	1974	
ﾌﾞﾙﾌﾞﾙｽﾃｰﾌﾞ5mg	5mg	7 枚	190	1330	134	938	124	868	
ﾌﾞﾙﾌﾞﾙｽﾃｰﾌﾞ6.7mg	6.7mg	7 枚	505	3535	203	1421	196	1372	
ｲﾝﾌﾞﾙﾌﾞﾙ50μg	50μg	20 T	66	1320	26	520			
ｲﾝﾌﾞﾙﾌﾞﾙ100μg	100μg	20 T	97	1940	32	640			
ｲﾝﾌﾞﾙﾌﾞﾙ200μg	200μg	20 T	40	800	23	460			
ｲﾝﾌﾞﾙﾌﾞﾙ400μg	400μg	20 T	59	1180	18	360			
ｲﾝﾌﾞﾙﾌﾞﾙ600μg	600μg	20 T	1	20	1	20			
ｲﾝﾌﾞﾙﾌﾞﾙ800μg	800μg	20 T	8	160	1	20			
ﾌﾞﾙﾌﾞﾙｽﾄﾗﾝｸﾞ下錠100μg	100μg	40 T	281	11240	6	240			
ﾌﾞﾙﾌﾞﾙｽﾄﾗﾝｸﾞ下錠200μg	200μg	40 T	104	4160	1	40			
ﾌﾞﾙﾌﾞﾙｽﾄﾗﾝｸﾞ下錠400μg	400μg	40 T	1	40					
ﾌﾞﾙﾌﾞﾙ	2mL x	10 A	4	40	8	80	6	60	
ﾌﾞﾙﾌﾞﾙ	5mL x	5 A							
ﾌﾞﾙﾌﾞﾙ 静注用2mg	2mg	5 V	7,528	37640	6,827	34135	7,147	35735	
ﾌﾞﾙﾌﾞﾙ 静注用5mg	5mg	5 V	483	2415	490	2450			
ﾌﾞﾙﾌﾞﾙ 錠5mg	5mgPTP	40 T	5	200	5	200			
ﾌﾞﾙﾌﾞﾙ 錠5mg	5mgPTP	100 T							
ﾌﾞﾙﾌﾞﾙ 錠10mg	10mgPTP	40 T	35	1400	23	920			
ﾌﾞﾙﾌﾞﾙ 錠10mg	10mgPTP	100 T							
ﾌﾞﾙﾌﾞﾙ 錠25mg	25mgPTP	40 T	16	640					
ﾌﾞﾙﾌﾞﾙ 錠50mg	50mgPTP	40 T	12	480					
ﾌﾞﾙﾌﾞﾙ 錠100mg	100mgPTP	40 T	13	520					
ﾌﾞﾙﾌﾞﾙ 静注用50mg	5mL x	5 A	47	235	27	135	12	60	
ﾌﾞﾙﾌﾞﾙ 静注用200mg	20mL x	1 V	972	972	1038	1038	809	809	
ﾌﾞﾙﾌﾞﾙ 静注用200mg	20mL x	10 V	28	280	27	270	40	400	

品名	年			平成26年		平成25年		平成24年	
	容器			容器数	数量	容器数	数量	容器数	数量
	容量	数量	単位						
ケタール筋注用500mg	10mL x	1	V	220	220	189	189	182	182
ケタール筋注用500mg	10mL x	10	V	24	240	34	340	31	310
ケタミン注5%	50mL x	1	V	32	32	47	47	48	48
ケタミン注10%	10mL x	5	V	10	50	3	15	12	60

(12) 向精神薬取扱者数

区分 年度	向精神薬卸売業者				向精神薬 小売業	向精神薬 試験研究施設		病院・診療所				小計	合計
	薬局開設者数	一般販売業者	その他	小計		大臣登録	知事登録	病院	診療所	歯科診療所	飼育動物診療施設		
26	748	79	1	828	748	8	7	156	1,406	749	148	2459	4,050
25	748	77	1	826	748	8	7	156	1,425	753	150	2484	4,073
24	733	76	1	810	733	8	7	159	1,441	757	145	2502	4,060
23	708	80	1	789	708	8	7	159	1,415	746	150	2470	3,982
22	696	126	1	823	696	8	7	162	1,414	733	146	2455	3,989

(13) 保健所別立入検査実施施設数（向精神薬）（平成26年度）

区分 保健所	監視対象施設数	立入調査施設数内訳										違反件数	
		卸売業者	みなし一般販売業者	みなし薬局	向精神薬小売業者	病院	診療所	歯科診療所	飼育動物診療施設	試験研究施設	計		
西彼保健所			1	59		10	14					84	
県央保健所			4	80		35	22					141	4
県南保健所			8	47		27	7					89	3
県北保健所				14		16	1					31	
五島保健所			4	25		10	5					44	
上五島保健所				14		3	2					19	
壱岐保健所				15		8	9					32	1
対馬保健所			1	9		6			1			17	
本 庁			14	63		46	19		3			145	
合 計	3,302		32	326		161	79		4			602	8

2. あへん、大麻監視指導

(1) 大麻取扱者数及び栽培面積等（平成26年）

免許の種類	免許人員	大麻を栽培した人員	栽培の目的	作付面積	せんい等採取量
大麻栽培者	1人	1人	繊維採取	30 m ²	0.3 kg
大麻研究者	6人	0人	研究	0 m ²	0 kg

(2) けし・大麻不正栽培発見件数等年度別推移

年度	けし		大麻	
	発見件数	株数	発見件数	株数
平成26年度	229	153,179	0	0
平成25年度	140	48,263	3	91
平成24年度	160	23,320	1	7

(3) けし・大麻不正栽培発見件数等（平成26年度）

保健所等	市町	けし		大麻	
		発見件数	株数	発見件数	株数
薬務行政室	長崎市	2	107	-	-
	佐世保市	-	-	-	-
西彼保健所	長与町	6	129	-	-
	時津町	12	290	-	-
	西海市	3	262	-	-
県央保健所	諫早市	12	1,994	-	-
	大村市	12	2,694	-	-
	東彼杵町	1	448	-	-
	川棚町	2	694	-	-
	波佐見町	-	-	-	-
県南保健所	島原市	2	246	-	-
	雲仙市	47	92,530	-	-
	南島原市	31	27,313	-	-
県北保健所	平戸市	-	-	-	-
	松浦市	-	-	-	-
	佐々町	-	-	-	-
五島保健所	五島市	9	9,832	-	-
上五島保健所	新上五島町	1	4	-	-
	小値賀町	-	-	-	-
壱岐保健所	壱岐市	1	30	-	-
対馬保健所	対馬市	24	4,006	-	-
警察署	県下	64	12,600	-	-
合計		229	153,179	0	0

3. 毒物劇物監視指導

(1) 毒物劇物営業者の推移

年度	製造業・輸入業	販 売 業			要届出業務上取扱者				特定毒物研究者 使用者	計
		一 般	農 業 用	特 定	電 気 メ ッ キ	金 属 熱 処 理 業	運 送 業	シ ロ ア リ 駆 除		
26	8	600	212	17	2	1	1	1	15	857
25	10	615	217	17	2	1	1	1	15	879
24	10	629	219	17	2	1	1	1	15	895
23	9	642	226	18	2	1	1	1	16	916
22	9	654	231	19	2	1	1	1	17	935

(2) 毒物劇物に関する事務処理件数（平成26年度）

業 種	区 分	変 更 申 請	許 可 申 請	登 録 申 請	登 録 更 新	登 録 票 書 換	許 可 証 書 換	登 録 票 許 可 証 再 交 付	毒 物 劇 物 取 扱 責 任 者 変 更 届	変 更 届	廃 止 届	計	業 者 数
製造業				2						2	5	9	8
販売業		20		47	6				89	87	40	289	829
要届出業務上取扱者		1								1	2	4	5
特定毒物研究者・使用者												0	15
計		21		49	6			0	89	90	47	302	857

(3) 毒物劇物取扱者試験実施状況

実施年月日	種 別	出願者数 (人)	受験者数 (人)	合格者数 (人)	合格率 (%)
H26.8.5	一 般	94	85	15	17.6
	農 業 用 品 目	105	104	15	14.4
	特 定 品 目	2	2	0	0
	計	201	191	30	15.7
H25.8.6	一 般	114	104	27	26.0
	農 業 用 品 目	104	103	22	21.4
	特 定 品 目				
	計	218	207	49	23.7

(4) 立入検査実施施設数の推移

区分 年度	監視対象 施設数	立入検査 実施 施設数	監視率 (%)	立入検査実施施設数内訳			
				製造業 輸入業	販売業	業務上 取扱者	特定毒物 研究者 使用者
26	857	343	40.0	4	339		
25	878	389	44.3	0	389		
24	894	407	45.5	1	406		
23	916	436	47.6	1	435		
22	935	554	59.3	11	641	2	

(5) 違反発見施設数の推移

区分 年度	立入検査 施設数	違反発見 施設数	違反率 (%)	違反発見施設数内訳			
				製造業 輸入業	販売業	業務上 取扱者	特定毒物 研究者 使用者
26	343	36	10.5	2	34		
25	389	48	12.3		51		
24	407	51	12.5		51		
23	436	48	11.0		48		
22	554	86	15.5		85	1	

(6) 違反内容及び処分内容の推移

区分 年度	違反 発見 施設数	違反内容							処分		
		構造 設備	表示	届出 義務	譲渡 交付	取扱 責任者	爆発物	その他	改善 命令	始末書 等	その他
26	36	14	1	3	7	2	23	1		3	33
25	48	12	2	1	29	1	24	1		2	47
24	51	14	7	1	20		13	6		2	50
23	86	14	8	1	20	2	6	1		3	45
22	85	27	18	2	36	6		5		7	80

(7) 保健所別監視状況

平成26年度

保健所	登録	立入検査	監視率	立入検査実施施設数内訳			
	施設数	施設数	(%)	製造業 輸入業	販売業	業務上者 取扱	特定毒物 研究者 使用
西彼保健所	47	40	85.1		40		
県央保健所	161	76	47.2	2	74		
県南保健所	126	41	32.5		41		
県北保健所	39	23	59.0		23		
五島保健所	33	38	115.2		38		
上五島保健所	14	15	107.1		15		
壱岐保健所	14	18	128.6		18		
対馬保健所	28	29	103.6		29		
薬務行政室	12	2	16.7	2			
長崎市	232	44	19.0		44		
佐世保市	151	17	11.3		17		
合計	857	343	40.0	4	339	0	0

(8) 毒物劇物運搬車輛指導取締

警察及び消防機関と協力して平成26年11月、県下の主要道路3ヵ所で指導取り締まりを実施したが、違反車輛はなかった。

(9) 農薬危害防止対策

農薬による危害防止を図るため、各関係機関と緊密な連携のもとに農薬に関する正しい知識を普及するための講習会及び取扱い施設への立入指導を実施した。

ア 農薬危害防止運動

平成26年6月1日から8月31日までを農薬危害防止月間と定め、農薬に関する正しい知識を普及し、農薬の危害の防止を期するため次のような事業を実施した。

広報

- ・新聞、広報誌等による県民への啓発宣伝
- ・関係機関への本運動の周知及び協力依頼
- ・ポスターの掲示及び農家等へのチラシ等の配布
- ・救急告示病院（62病院）等へ「農薬中毒の症状と治療法」の送付

監視指導

毒物劇物販売者等に対し立入調査を行い、監視指導を行った。

講習会

- ・農薬取扱者等に対する講習会の開催（農林部主催）

開催年月日	開催市町	会 場	受講者数	講習内容
H26.6.23	長崎市	長崎市琴海南部センター	43	毒物及び劇物取締法 農薬取締法 農薬(毒劇物)の安全使用等
H26.6.24	対馬市	対馬市豊玉町文化会館	15	
H26.6.26	佐々町	佐々町文化会館	55	
H26.6.27	五島市	五島振興局	20	
H26.7.01	諫早市	ながさき看護センター	85	
H26.7.02	島原市	島原市有明文化会館	55	
H26.7.04	壱岐市	壱岐振興局国分庁舎	11	
計			284	

(10) 農薬中毒事故件数年度別推移

区分 年度	特 定 毒 物						そ の 他						小 計						計	
	散布中		誤 用		自 殺		散布中		誤 用		自 殺		散布中		誤 用		自 殺		中 毒	死 亡
	中 毒	死 亡	中 毒	死 亡	未 遂	死 亡	中 毒	死 亡	中 毒	死 亡	未 遂	死 亡	中 毒	死 亡	中 毒	死 亡	未 遂	死 亡		
26																				
25																				
24																				
23																				
22																				
21									1						1				1	

4. 薬物乱用防止対策

(1) 長崎県薬物乱用対策推進地方本部幹事会の開催状況

長崎県における薬物乱用対策について、関係行政機関相互に緊密な連携を図り、情報交換をしながら総合的かつ効果的な対策を推進するため昭和48年から長崎県薬物乱用対策推進地方本部を設置し毎年協議を行っている。

開催日：平成26年5月28日、開催場所：出島交流会館（長崎市）

関係機関：長崎地方検察庁、長崎少年鑑別所、長崎保護観察所、福岡入国管理局、長崎税関、九州厚生局麻薬取締部、長崎海上保安部、長崎労働局、県警、教育庁、総務部

(2) 長崎県薬物乱用防止指導員事業の実施

覚醒剤、麻薬・向精神薬、大麻、あへん、危険ドラッグ等薬物の乱用によって生ずる弊害を防止するため、積極的な啓発活動の推進を行い、広く県民に薬物乱用に関する正しい知識を普及し、覚醒剤等の薬物乱用を根絶する社会環境作りを目的とし、昭和62年度から薬物乱用防止指導員を県内全域に配置し、10地区に地区協議会を設置した。

ア 指導員の任命

県下に388人の薬物乱用防止指導員を任命（任期：H26.4.1～H28.3.31）

平成27年3月31日現在

地区名	市町数	指導員数	内 訳
長崎市	1市	120人	薬剤師会 51人、登録販売者協会 9人 保護司会 35人、防犯協会 25人
佐世保市	1市	66人	薬剤師会 30人、登録販売者協会 5人 保護司会 20人、防犯協会 11人
西彼保健所	1市2町	20人	薬剤師会 5人、登録販売者協会 2人 保護司会 5人、防犯協会 8人
県央保健所	2市3町	69人	薬剤師会 27人、登録販売者協会 2人 保護司会 15人、防犯協会 18人 その他 7人
県南保健所	3市	40人	薬剤師会 12人、登録販売者協会 2人 保護司会 9人、防犯協会 13人 その他 4人
県北保健所	2市1町	26人	薬剤師会 9人、登録販売者協会 1人 保護司会 8人、防犯協会 1人 その他 7人
五島保健所	1市	15人	薬剤師会 6人、保護司会 6人 防犯協会 1人、その他 2人
上五島保健所	2町	10人	薬剤師会 4人、登録販売者協会 1人 保護司会 3人、その他 2人
壱岐保健所	1市	10人	薬剤師会 4人、保護司会 3人 防犯協会 3人
対馬保健所	1市	12人	薬剤師会 6人、保護司会 3人 その他 3人
合計	13市8町	388人	薬剤師会 154人、登録販売者協会 22人 保護司会 107人、防犯協会 80人 その他 25人

イ 長崎県薬物乱用防止指導員協議会の開催

日時：平成27年2月5日

場所：出島交流会館（長崎市）

内容：平成26年度事業実績報告

平成27年度事業実施計画の策定

関係機関の取組状況

ウ 地区協議会・研修会の開催

地区名	開催日	開催場所	協議会	研修会
長崎市	H26.9.19	長崎県タクシー会館	59人	59人
佐世保市	H26.9.18	アルカス佐世保	48人	48人
西彼保健所	H26.8.26	西彼保健所	24人	24人
県央保健所	H26.6.26	県央保健所	57人	57人
県南保健所	H26.7.04	県南保健所	32人	32人
県北保健所	H26.7.23	県北保健所	30人	30人
五島保健所	H26.7.31	五島保健所	16人	16人
上五島保健所	H26.6.30	上五島保健所	11人	11人
壱岐保健所	H26.6.26	壱岐保健所	13人	13人
対馬保健所	H26.6.19	対馬保健所	17人	17人

内容：各地区での平成26年度事業実績報告

各地区での平成27年度事業実施計画の策定

エ 啓発活動の実施

薬物乱用防止指導員の日常活動を通じた地域啓発活動の実施

啓発指導実施回数 590回

啓発指導対象者 小学生、中学生、高校生、保護者、一般住民

オ 研修会等への参加

薬物乱用防止中堅指導員研修会（10月24日～25日・福岡市）

参加者2名 西村 敬一（県央保健所地区薬物乱用防止指導員協議会）

寺崎 敬太（薬務行政室）

(3) 「ダメ。ゼッタイ。」普及運動の実施

平成26年6月20日から7月19日までの間、平成26年度「ダメ。ゼッタイ。」普及運動及び国連支援募金を実施した。

ア 6・26ヤング街頭キャンペーンの実施(10カ所、参加者：517人)

保健所 地区名	開催日	主催者 参加人数	内訳				開催場所	参加者
			中学生・ 高校生等	指 導 員	そ の 他	行 政 関 係		
長崎市	H26.6.22	98	6	60	24	8	長崎市	4,000
佐世保市	H26.6.21	82		47	28	7	佐世保市	3,000
西彼	H26.7.20	30		3	20	7	時津町	400
県央	H26.7.5	100	24	27	46	3	諫早市	2,000
県南	H26.7.17	48		15	25	8	島原市	500
県北	H26.6.28	33	17	10	2	4	佐々町	300
五島	H26.7.18	20		6	10	4	五島市	400
上五島	H26.7.5	41	18	3	16	4	新上五島町	350
壱岐	H26.7.1	48		3	38	7	壱岐市	500
対馬	H26.7.24	17		6	8	3	対馬市	550
計		517	65	180	217	55		12,000

イ 地域団体キャンペーン

県下全域 実行委員会各団体、組織会員による店舗、業務所、その他協力職域にポスターの掲示、リーフレット、チラシの配布、一声運動を依頼

ウ 国連支援募金

平成26年度実績：県内募金額 290,975円(46件)
 平成25年度実績：県内募金額 355,482円(54件)
 平成24年度実績：県内募金額 558,683円(61件)

エ 第96回全国高等学校野球選手権長崎県大会における「ダメ。ゼッタイ。」横断幕等の掲示

期間：平成26年7月11日～29日
 場所：ビッグNスタジアム、佐世保市営球場

(4) 麻薬・覚醒剤乱用防止運動

平成26年10月1日から11月30日までの2カ月間「長崎県麻薬・覚醒剤乱用防止運動実施要領」に基づき、本運動を実施した。

ア 麻薬・覚醒剤乱用防止功労者等の表彰

受賞者：厚生労働大臣感謝状

(団体)一般社団法人 諫早市薬剤師会学校薬剤師部会
 厚生労働省医薬食品局長感謝状

(団体)一般社団法人 長崎市薬剤師会学校薬剤師部会、大村地区保護司会

長崎県知事感謝状

(団体)一般社団法人 県北薬剤師会、壱岐地区少年補導員連絡協議会

(個人)與賀田 勝、蒲池 芳明、川上 浩二

イ 薬物乱用防止街頭キャンペーン等

9月28日	対馬いづはら病院フェスタ(対馬市)
10月18日~19日	長崎がんばらんば国体におけるキャンペーン(壱岐市)
10月29日	麻薬・覚醒剤乱用防止運動キャンペーン(長崎市)
11月1日	壱岐商業高等学校文化祭(壱岐市)
11月2日	いきいき豊玉まつり(健康福祉祭り)(対馬市)
11月3日	ごうのうらひろばの日(壱岐市)
11月9日	平戸市福祉健康まつり(平戸市)
11月23日	島原市健康福祉祭り(島原市)
12月15日	薬物乱用防止街頭キャンペーン(長与町)

(5) 保健所等薬物相談窓口事業

保健所等に相談窓口を設置し、地域住民からの薬物に関する相談に応じるとともに、地域社会における予防啓発活動を一層推進することにより、乱用防止の徹底を図り、もって薬物乱用及びその弊害の根絶を期するため実施した。

	平成26年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度
一般相談	26	15	14	15	23
啓発相談	140	131	123	101	150

(6) 薬物関連問題相談事業

長崎こども・女性・障害者支援センター精神保健福祉課において、薬物関連問題の発生予防、薬物依存者の社会復帰の促進を図るため、次の事業を実施している。

ア 個別相談

薬物による精神障害者やその家族に対し、月~金曜日(予約制)に実施

H26:9回(延9人)、H25:20回(延20人)、H24:16回(延16人)

イ 薬物関連問題に関する家族ミーティングの開催

薬物関連問題を抱える家族を対象に第2木曜日の午後に実施

H26:0回(延0人)、H25:6回(延1人)、H24:開催なし

(7) 薬物乱用防止推進用ポスターの募集(県下の中学校、高等学校)

覚醒剤・シンナー等薬物乱用による保健衛生上の危害防止について意識の高揚を図り、薬物乱用を許さない社会環境作りを目指すため、昭和58年度より実施している。

	応募総数	入賞作品			
		最優秀賞	優秀賞	佳作	入選
中学校	993点(64校)	1点	6点	9点	20点
高等学校	19点(5校)	1点	2点	3点	なし
合計	1012点(69校)	2点	8点	12点	20点

薬物乱用防止推進ポスター展の開催

- ・平成27年1月 8日～1月13日 佐世保市（佐世保玉屋）
- ・平成27年1月21日～1月26日 長崎市（浜屋）

平成26年度 薬物乱用防止推進ポスター（中学校の部）

最優秀賞

	学 校 名	氏 名	学 年
1	長崎市立小江原中学校	一山 美月	1年

優秀賞

	学 校 名	氏 名	学 年
1	長崎市立山里中学校	森崎 鈴乃	2年
2	長崎市立三重中学校	橋田 梨央	1年
3	佐世保市立日野中学校	深津 奈緒	2年
4	佐世保市立日野中学校	中川 朋香	2年
5	諫早市立真城中学校	坂口 航平	2年
6	諫早市立真城中学校	中井 小春	3年

佳 作

	学 校 名	氏 名	学 年
1	長崎市立土井首中学校	本田 ゆり子	3年
2	長崎市立土井首中学校	山下 ほのか	2年
3	佐世保市立大野中学校	鈴木 美優	2年
4	佐世保市立日野中学校	古瀬 ひまり	2年
5	佐世保市立日野中学校	橋本 萌美	2年
6	島原市立第三中学校	仲川 水悠	3年
7	松浦市立志佐中学校	三股 凜香	3年
8	新上五島町立上五島中学校	近村 真依	2年
9	新上五島町立有川中学校	谷川 絢香	3年

入 選

	学 校 名	氏 名	学 年
1	長崎市立東長崎中学校	松本 琴音	2年
2	長崎市立野母崎中学校	松尾 明日佳	2年
3	長崎市立緑が丘中学校	江頭 奈々	3年
4	長崎市立緑が丘中学校	前田 晃宏	3年
5	長崎市立土井首中学校	鷓口 菜々子	2年
6	長崎市立小ヶ倉中学校	吉野 瑠莉	2年
7	長崎市立福田中学校	老松 杏華	1年
8	長崎市立桜馬場中学校	草野 まりあ	2年
9	佐世保市立日野中学校	川上 玲可	2年
10	佐世保市立日野中学校	新山 海	2年

1 1	長与町立長与第二中学校	苑田 帆花	2 年
1 2	諫早市立高来中学校	木原 奈那香	3 年
1 3	南島原市立深江中学校	小林 葉月那	2 年
1 4	南島原市立深江中学校	本田 渚	2 年
1 5	南島原市立西有家中学校	高橋 晏羽	3 年
1 6	島原市立第三中学校	下田 紗和	3 年
1 7	松浦市立御厨中学校	白石 麻結	2 年
1 8	松浦市立志佐中学校	犬養 咲月	2 年
1 9	平戸市立野子中学校	納屋 楓	3 年
2 0	対馬市立比田勝中学校	田崎 千春	2 年

平成 2 6 年度 薬物乱用防止推進ポスター（高等学校の部）

最優秀賞

	学 校 名	氏 名	学 年
1	長崎県立島原翔南高等学校	本多 祐輔	3 年

優秀賞

	学 校 名	氏 名	学 年
1	長崎県立佐世保東翔高等学校	氏山 美紗樹	3 年
2	長崎県立佐世保東翔高等学校	熊本 桃	2 年

佳 作

	学 校 名	氏 名	学 年
1	長崎県立佐世保東翔高等学校	栗原 優花	2 年
2	長崎県立佐世保東翔高等学校	仁戸田 菜央	2 年
3	長崎県立佐世保東翔高等学校	大浦 音々花	2 年

(8) 啓発用資材の作成及び購入

種 類	作成配布部数	配布対象者等
<ul style="list-style-type: none"> ・ 「ダメ。ゼッタイ。」普及運動 ポケットティッシュ ゴム風船 	30,000個 3,000個	街頭キャンペーン 街頭キャンペーン
<ul style="list-style-type: none"> ・ その他 小学生向けリーフレット カレンダー 折りたたみ時刻表（ＪＲ長崎駅） 折りたたみ時刻表（ＪＲ佐世保駅） 	30,000枚 4,000枚 15,000部 10,000部	小学生 各学校、関係機関 一般 一般

(9) 薬物乱用防止教室の実施

ア．現職職員（保健所職員等）の講演実績（人）

	参加者数
小学校（8校）	48
中学校（5校）	360
高等学校（3校）	1,638
その他（13団体）	2,730
合計（16校・13団体）	4,776

イ．薬物乱用防止指導員の講演実績（人）

	参加者数
小学校（85校）	3,828
中学校（34校）	3,693
高等学校（3校）	923
その他（22団体）	3,622
合計（122校・22団体）	12,066

(10) 大学生に対する啓発事業

平成 22 年 12 月 各大学に薬物乱用問題に関する連絡調整員の選任

平成 24 年 3 月 長崎県大学及び短期大学薬物乱用防止連絡会議

平成 25 年 3 月 第 1 回長崎県大学及び短期大学薬物乱用対策連絡会議

平成 26 年 3 月 第 2 回長崎県大学及び短期大学薬物乱用対策連絡会議

平成 27 年 3 月 第 3 回長崎県大学及び短期大学薬物乱用対策連絡会議

日 時：平成 27 年 3 月 6 日

場 所：コンフォートホテル（長崎市）

内 容：薬物乱用事犯の現況について（九州厚生局麻薬取締部）

薬物乱用対策について

各大学・短期大学における薬物乱用防止対策の状況について

(1 1) 法令別検挙人員の推移 (県警察本部資料)

長崎県

(人)

法令別	平成 26 年	平成 25 年	平成 24 年	平成 23 年	平成 22 年
覚せい剤取締法	45	32	42	47	47
うち少年	1				
大麻取締法	22	8	17	4	8
うち少年	3				
麻薬・向精神薬・指定薬物	3				
うち少年					
あへん法					
毒物劇物取締法(シナ-等)	2	3	3	10	9
うち少年				1	5

* 毒物劇物取締法の少年については、触法少年も含む。

全国

(人)

法令別	平成 26 年	平成 25 年	平成 24 年	平成 23 年	平成 22 年
覚せい剤取締法	10,958	10,909	11,577	11,858	11,993
うち少年	92	124	148	183	228
大麻取締法	1,761	1,555	1,603	1,648	2,216
うち少年	80	59	66	81	164
MDMA 等合成麻薬	62	105	81	77	61
あへん法	24	9	6	12	21
毒物劇物取締法(シナ-等)	271	382	451	561	871
うち少年	14	32	74	102	225

* 毒物劇物取締法の少年については、触法少年も含む。

(1 2) 押収薬物の推移 (県警察本部資料)

長崎県

薬物名	平成 26 年	平成 25 年	平成 24 年	平成 23 年	平成 22 年
覚醒剤 (g)	102.697	3,787.862	504.441	32.432	12.332
乾燥大麻 (g)	30,320.209	85.606	22,421.918	15.750	201.009
大麻樹脂 (g)					
麻薬等 (g)	1.445				
コカイン (g)					

全国

薬物名	平成 26 年	平成 25 年	平成 24 年	平成 23 年	平成 22 年
覚醒剤 (kg)	487.5	831.9	348.5	338.8	305.5
乾燥大麻 (kg)	165.0	161.5	301.8	134.7	144.9
大麻樹脂 (kg)	36.7	1.1	41.7	28.0	8.8
合成麻薬 (錠)	479	2,135	3,674	26,288	17,326
コカイン (kg)	2.2	119.6	6.6	28.7	6.9
ヘロイン (kg)	0	3.8	0.1	3.5	0.3
あへん (kg)	0.2	0.2	0.2	7.6	3.7

(13) 薬物乱用防止啓発用ビデオ、DVD等整備状況

平成 27 年 3 月現在

No	名称	種類	時間 (分)	本数	整備 年度	備考
1	みんなで学ぼう!薬物乱用はダメ。ゼッタイ。改訂版	DVD	15	2	22	”(小学生高学年～中学生向)
2	薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ。」大麻(マリファナ)編	DVD	17	3	23	薬物全般・大麻関係
3	「ダメ。ゼッタイ。」薬物乱用は脳を破壊する!	DVD	15	3	23	薬物乱用全般
4	「NO!ドラッグ 人生の分かれ道」	DVD	30	1	23	”(中・高生向)
5	薬物乱用はダメ。ゼッタイ。～脳を科学する～	DVD	15	2	25	”(中・高生向)
6	「ダメ。ゼッタイ君」と「ダメ。くま君」の薬物乱用防止教室	DVD	15	2	26	”(中・高生向)
7	危険ドラッグは“毒”だ!	DVD	15	2	26	”(中・高生向)

資 料 編

1. 長崎県薬物乱用対策推進地方本部員名簿（平成27年3月末現在）

本部長 長崎県知事
 副本部長 長崎県副知事
 // 長崎県教育長
 // 長崎県警察本部長
 代表幹事 長崎県福祉保健部長

本部員	機 関	本部員役職	幹事役職
	長崎地方検察庁	麻薬担当検事	統括捜査官
	長崎少年鑑別所	所長	首席専門官
	長崎保護観察所	所長	統括保護観察官
	福岡入国管理局長崎出張所	所長	所長
	長崎税関調査部	部長	統括審理官
	九州厚生局麻薬取締部	部長	捜査第二課長
	第七管区海上保安部長崎海上保安部	部長	警備救難課長
	長崎労働局	局長	安全衛生課長
	長崎県警察本部刑事部	部長	組織犯罪対策課長
	長崎県警察本部生活安全部	部長	少年課長
	長崎県教育庁	次長	義務教育課児童生徒支援室長 体育保健課長
	長崎県総務部	部長	学事振興室長 広報課長 財政課長
	長崎県福祉保健部 こども政策局	部長 局長	福祉保健課長 薬務行政室長 障害福祉課長 こども未来課長

2. 長崎県献血推進協議会委員名簿（50音順）

（平成27年3月31日現在）

区分	氏名	所属団体	役職
会長	中村 法道	長崎県	知事
委員	浅田 隆	長崎県歯科医師会	理事
//	尼崎 正明	長崎県私立中学高等学校協会	理事
//	岩根 信弘	長崎県経営者協会	専務理事
//	永川 重幸	長崎県国民健康保険団体連合会	常務理事
//	江口 隆久	長崎県社会保険協会	専務理事
//	兼松 隆之	全国自治体病院協議会長崎県支部	支部長
//	蒲池 芳明	長崎県薬剤師会	副会長
//	川添 忠彦	長崎県交通安全協会	会長
//	川本 登	長崎県町村会	事務局長
//	小出 久	株式会社長崎新聞社	生活文化部次長
//	香田 博信	長崎県農業協同組合中央会	総務部長
//	佐竹 明彦	日本労働組合総連合会長崎県連合会	副事務局長
//	渋谷 浩司	長崎県市長会	事務局長
//	鈴木 晴代	長崎県地域婦人団体連絡協議会	副会長
//	副島 都志子	長崎県看護協会	会長
//	竹尾 義徳	長崎県警察本部（事務局：健康管理室内）	警務部厚生課長
//	長井 一浩	長崎大学病院	准教授
//	中園 一郎	長崎県赤十字血液センター	所長
//	中村 和弥	長崎県議会	文教厚生委員会委員長
//	中山 辰也	長崎県私立中学高等学校PTA連合会	会長
//	西浦 幸	長崎県公立高等学校PTA連合会	長崎市立長崎商業高等学校PTA会長
//	平野 明喜	日本赤十字社長崎原爆病院	院長
//	福田 鉄雄	長崎県高等学校長協会	長崎県立西彼杵高等学校長
//	藤井 寿人	日本青年会議所九州地区長崎ブロック協議会	副会長
//	古川 鶴		公募委員
//	堀部 芳夫	長崎県福祉保健部	次長
//	松永 由美		公募委員
//	松本 和明	自衛隊長崎地方協力本部	副本部長
//	森 史江	長崎県教育庁体育保健課	指導主事
//	森崎 正幸	長崎県医師会	副会長
//	森下 傳太郎	日本赤十字社長崎県支部	事務局長
//	森山 拓朗	長崎県青年団連合会	会長
//	・村 勝彦	長崎県商工会連合会	専務理事
//	渡邊 秀悟	長崎県漁業協同組合連合会	参事
幹事	重野 哲	長崎県福祉保健部薬務行政室	室長

3. 緊急時連絡先一覧

[中毒・医薬品情報]

名 称	所 在 地	電 話 番 号
(公財) 日本中毒情報センター 大阪中毒110番	〒565-0871 (支援) 大阪市吹田市山田丘2-2 大阪大学医学部銀杏会館内	072-727-2499 〔一般市民専用電話〕 072-726-9923 〔医療機関専用有料電話〕
(公財) 日本中毒情報センター つくば中毒110番	〒305-8558 (支援) 茨城県つくば市天久保1-3-1 筑波メディカルセンター病院	029-852-9999 〔一般市民専用電話〕 029-851-9999 〔医療機関専用有料電話〕
(一社) 長崎県薬剤師会 薬事情報センター	〒852-8104 長崎市茂里町3-18	代表 (095) 847-2600 薬相談窓口 (095) 846-5918
(独) 医薬品医療機器総合機構 同総合機構内 「消費者くすり相談室」	〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-3-2 新 霞が関ビル	一般相談窓口 (03) 3506-9506 くすり相談窓口 (03) 3506-9457 総務課 (03) 3506-9541

[国有ワクチン類保管場所]

施 設 名	所 在 地	保管ワクチン類	電 話 番 号	備 考
長崎県赤十字血液センター	長崎市昭和3丁目256-11	乾燥ガスエソウマ抗毒素	(095) 843-3331	県備蓄
長崎県赤十字血液センター 佐世保出張所	佐世保市大塔町8-66	乾燥ガスエソウマ抗毒素	(0956) 26-1866	県備蓄
(財) 化学及血清療法研究所	熊本市北区大窪1-6-1	乾燥ガスエソウマ抗毒素、乾燥ボツリヌスウマ抗毒素、コレラワクチン等	(096) 344-1211	保管元

4. 長崎県薬業関係団体名簿

団体の名称	所在地	代表者名等	電話番号
長崎大学薬学部	〒852-8131 長崎市文教町1-14	学部長 黒田 直 敬	(095) 819-2413
長崎国際大学薬学部	〒859-3289 佐世保市内丸木町2825-7	学部長 榊原 隆 三	(0956) 39-2020
一般社団法人 長崎県薬剤師会	〒852-8104 長崎市茂里町3-18	会 長 宮崎 長一郎	(095) 847-2600
日本赤十字社長崎県支部	〒850-0874 長崎市魚の町3-28	支部長 中村 法 道	(095) 821-0680
長崎県医薬品登録販売者協会	〒850-0035 長崎市元船町6-5 江島ビル2F	専務理事 山下 純 夫	(095) 825-8020
長崎県医薬品卸業組合	〒854-0014 諫早市東小路町2-28 (株)宮崎温仙堂商店内	理事長 宮崎 到	(0957) 22-3350
一般社団法人長崎県医薬品配置協会	〒854-0072 諫早市永昌町12-1 スイートビル5F	会 長 重本 優 治	(0957) 25-8189
長崎県ワクチン協会	〒851-0134 長崎市田中町2022 藤村薬品(株)内	会 長 藤村 昌 憲	(095) 839-3232
長崎県麻薬協会	〒854-0014 諫早市東小路町2-28 (株)温仙堂内	会 長 宮崎 到	(0957) 22-3350
長崎県製薬協会	〒850-0012 長崎市本河内3丁目11-1 長崎県製薬協同組合内	会 長 馬場 英 輔	(095) 823-5314
長崎県薬剤師国民健康保険組合	〒857-0051 佐世保市浜田町1-22	理事長 猪平 民 雄	(0956) 25-8777
長崎県医療機器協会	〒850-0031 長崎市桜町8-1 (株)安中集栄堂内	理事長 安中 力 三	(095) 821-1067
長崎県歯科用品商組合	〒850-0047 長崎市銭座町4-47 益村歯科商店内	組合長 益村 宏 茂	(095) 844-1890
長崎県赤十字血液センター	〒852-8145 長崎市昭和3丁目256-11	所 長 中園 一 郎	(095) 843-3331
長崎県農薬販売協同組合	〒854-0014 諫早市東小路町2-28 (株)温仙堂内	理事長 宮崎 到	(0957) 22-5367
長崎県農薬小売商組合	〒854-0081 (事務局) 諫早市栄田町21-8 (株)温仙堂諫早営業所内	理事長 山口 智 彦	(0957) 26-8900
長崎県骨髓バンク推進連絡会議	〒855-0002 (事務局) 島原市洗切町丙1404	代表者 北田 康 治	—



長崎県福祉保健部薬務行政室

〒850-8570 長崎市江戸町2-13 電話(095)824-1111(代表)
895-2469(直通)

FAX(095)895-2574

E-mail yakumu@pref.nagasaki.lg.jp